



約3250万画素 APS-Cサイズ CMOSセンサー
AIサーボ・EOS iTR AF 顔優先
2つのマルチコントローラー
電子シャッター
最高1/16000秒
映像エンジン
DIGIC 8
静止画撮影 常用ISO感度
100-25600
ファインダー撮影時
最高
約10コマ/秒
ライブビュー撮影時
最高
約11コマ/秒の高速連写

4K(UHD)/30p 動画撮影
オールクロス45点AFセンサー
デュアルピクセル
CMOS AF
瞳AF 静止画撮影
動画撮影

あなたを解き放つ、APS-C 一眼レフ。

NEW **EOS 90D**

EA759GA-79H

※ 上記の性能には諸条件があります。詳しくは各特長ページでご確認ください。

有効画素数 約 3250 万画素	センサー サイズ APS-C	連続 撮影速度 約 10.0 コマ/秒	液晶サイズ ←ワイド→ 3.0型 タッチパネル	測距点 45	常用ISO 100~ 25600	映像 エンジン DIGIC 8	4K/ 30P	質量 約 701g
-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	---	------------------	--------------------------------------	------------------------------	--------------------------	---------------------

※ バッテリー、SDメモリーカードを含む。

おもな特長

高画質



約3250万画素APS-Cサイズ CMOSセンサー、映像エンジンDIGIC 8を搭載。鮮鋭な描写力と高速画像処理を可能に。

高速撮影



光学ファインダー撮影時は最高約10コマ/秒、ライブビュー撮影時は最高約11コマ/秒で高速撮影。電子シャッターによる、最高シャッタースピード1/16000秒も実現。

高速・高精度AF



オールクロス45点AFセンサーと瞳AF対応のデュアルピクセルCMOS AF、2つのAF機能。



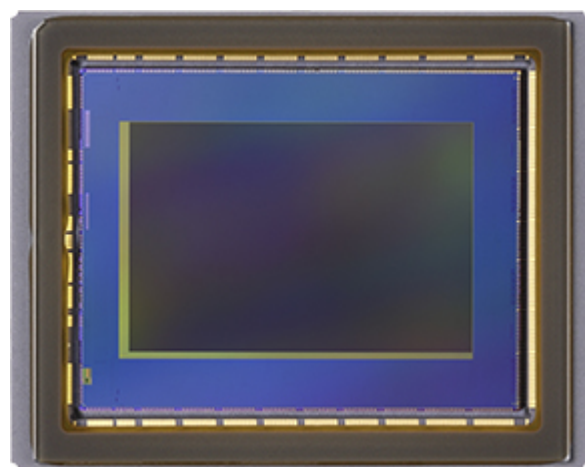
4K (UHD) 30p動画撮影

クロップなし選択が可能な4K動画撮影。5軸手ブレ補正フルHD/120pのハイレームレート動画など多彩な機能も。

約3250万画素 APS-CサイズCMOSセンサー

息を呑む高画質。約3250万画素 APS-Cサイズ CMOSセンサー

高画質への理想に限界はない。より被写体の深部へ、そしてディテールに迫れる描写力を。90Dは、デュアルピクセルCMOS AFを搭載した、約3250万画素APS-CサイズCMOSセンサーを採用。APS-Cサイズで3000万画素を超えるセンサーの自社開発・自社生産に成功し、高画素化と高速読み出し性能を実現しています。遥か遠くで飛翔する野鳥の羽根の模様、躍動するアスリートの表情やユニフォームのディテール、高速で走り抜ける電車の金属ボディーの質感などを高画素センサーならではの緻密さで描写。また大きなボケ味、高感度・低ノイズ、広いダイナミックレンジも魅力です。大判プリントや大画面の映像で、息を呑むその美しさを体感してください。



APS-Cサイズ CMOSセンサー

映像エンジンDIGIC 8

EOS 90Dのキーデバイス。映像エンジンDIGIC 8

映像エンジンの進化は、デジタルカメラの進化において重要な意味を持ちます。EOS 90Dでは、最新の映像エンジンDIGIC 8を搭載。それにより、約3250万画素もの大容量データを高速で高画質な画像に変換する処理能力、最高約11コマ/秒（ライブビュー撮影、AF固定時）の高速連写、常用ISO感度25600を達成するノイズ低減処理、撮影時のデジタルレンズオプティマイザ、デュアルピクセルCMOS AFが可能な4K動画撮影などの機能を実現しました。まさにEOS 90Dの核となるキーデバイスです。



高感度・低ノイズ

ISO感度は100-25600（拡張51200相当）を達成

光量が少ない環境でも撮影が続けられるか。EOS 90Dの常用ISO感度※ は100～25600。高感度撮影時もクリアな一枚に。DIGIC 8により、シャドー部のノイズをより低減します。拡張（H）時はISO51200相当に設定することも可能です。



ISO25600

※ ISO感度は、すべて推奨露光指数です。
また動画撮影時のISO感度はISO100～12800（H:25600相当）です。

ISOオート

撮影しているシーンで明るさが変化したときや、決まった露出設定で撮影するとき、カメラがISO感度を自動制御。上限値はISO200～25600（1段ステップ）の範囲で設定可能です。画質を優先するため高ISO感度側を制限したいときに役立ちます。また被写体ブレを防ぐために、ISOオート時のシャッタースピード低速限界も設定できます。

2つのノイズ低減機能（長秒時露光／高感度撮影時）に対応

高感度撮影時はノイズ低減機能が有効です。〔しない／弱め／標準／強め／マルチショットノイズ低減機能〕から選択可能。マルチショットノイズ低減機能は、1回のシャッターで4枚の画像を撮影し自動合成。高感度撮影時でも、解像感を保ったままノイズを抑制します。また、長秒時露光撮影時は、露光時間1秒以上のすべての撮影においてノイズ低減を行う〔する〕、ノイズが検出された場合のみノイズ低減を行う〔自動〕から選択できます。

カメラ内レンズ光学補正

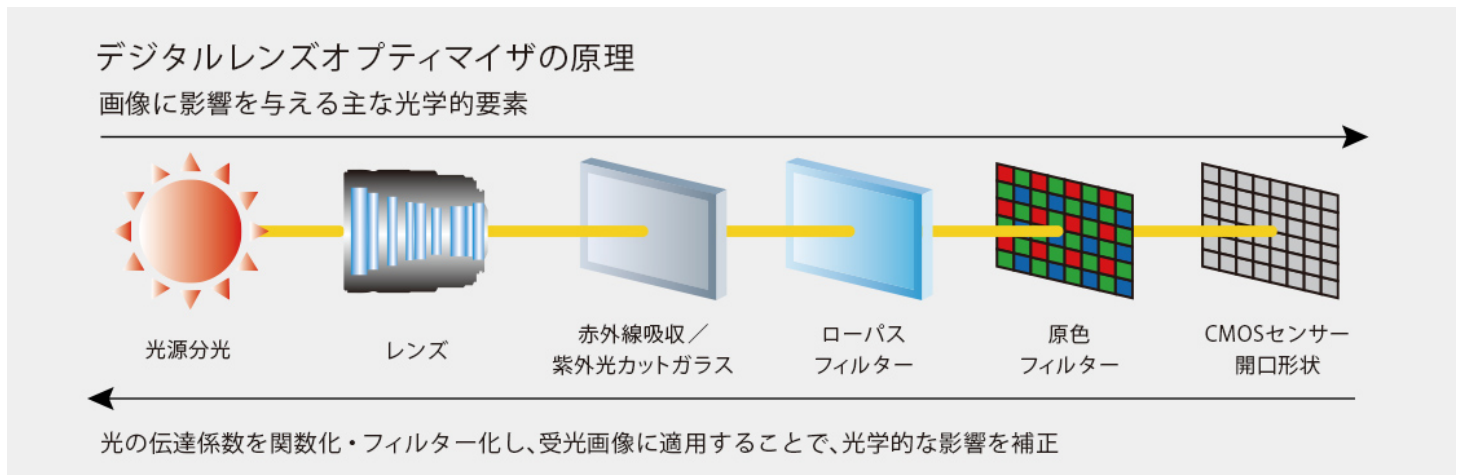
豊富なレンズ光学補正

撮影時にレンズの光学特性を補正する機能を搭載。画像の四隅が暗くなる場合の周辺光量補正や、画像に歪みが発生する場合の歪曲収差補正が可能。JPEG撮影時でも補正することができます。

静止画撮影時にカメラ内でデジタルレンズオプティマイズを実行

絞り込んで撮影したいときに気になる回折現象をはじめとする各種収差。これらは少なからず発生し、写真の解像感を低下させる要因の一つとなっています。画像本来の解像力を、補正で復元するデジタルレンズオプティマイズは、レンズ光学補正で対応できない各種収差や、ローパスフィルターが画像に与える影響などを、詳細な光学設計値に基づいて厳密に補正。大容量・高速通信により、その[※]データを瞬時にカメラ側に伝達します。

※ すべての画像で効果を保証するものではありません。[EOS Utility] から補正データのダウンロードが可能です。



高輝度側の階調表現が拡張

白トビを抑制する2つの機能

高輝度側・階調優先

ダイナミックレンジを高輝度側に拡大し、白トビを抑制。グレーからハイライトまで滑らかに表現できます。ハイライト側の階調表現を向上する[強]も選択可能。

オートライティングオプティマイズ

シーンに応じて明るさやコントラスト、高輝度部の階調を補正する機能。逆光などで暗く写った顔を明るく補正します。EOS 90Dでは、DIGIC 8により明るい領域の階調補正機能が向上しました。

さまざまな撮影シーンに対応する機能

さまざまな光源に対応するホワイトバランス9種類

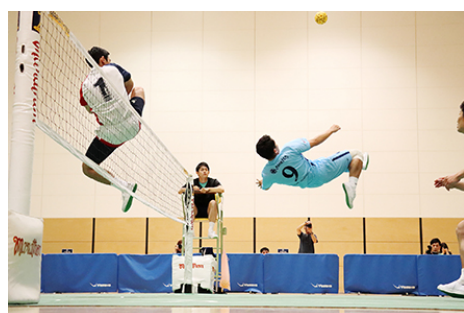
光源によって生じる白の違いを高精度に補正するホワイトバランス。AWB（ホワイトバランス）がほとんどのシーンで活躍します。また光源の赤味を残す「雰囲気優先」と光源の赤味が残りにくい「ホワイト優先」を選択することも可能。白熱電球や太陽光と合わせて、全9種の設定を搭載しています。白熱電球の赤みや日陰の青みを強調したいときなどには、光源に合わせてプリセットWB、マニュアルWBが可能。忠実な色再現に加えて、WBを応用して多彩に写真表現を楽しむことができます。



雰囲気優先

写りの明るさや色のばらつきを抑制するフリッカーレス撮影

人工光源の明滅によるちらつき現象（フリッカー）。この環境下で発生しやすい、写真の露出ムラや色のばらつきを抑制できるのがフリッカーレス撮影です。カメラがフリッカーのタイミングを検知してシャッターを切るタイミングを自動的にずらして撮影。連続撮影した写真の露出や色を安定させることができます。



※ 画像はイメージです。

高画質・軽容量【C-RAW（CR3）】を搭載

EOS 90Dは、従来のRAWに加え、小さなファイルサイズで記録可能な【C-RAW（CR3）】を採用。RAWの高画質を維持しながら、画像処理の高速化に貢献します。

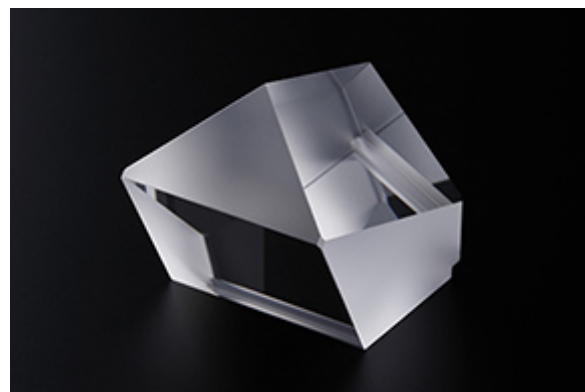
EOS 90D | オールクロス45点AF

光学ファインダー

視野率約100%の光学ファインダー

撮影者一人ひとりが追い求める、それぞれの“究極の瞬間”。キヤノンもまた、撮影者とともに追いつけてきました。長きにわたる追求の歴史は、光学ファインダーなくしては語れません。EOS 90Dは、これまで培ってきた思いや技術を受け継いだ、高性能ペンタプリズムを搭載したデジタル一眼レフカメラです。視野率約100%、倍率約0.95倍※、視野角約28.2°の大きく見やすいファインダー視野を実現。ファインダーの中で決めた構図が写真作品として完成します。

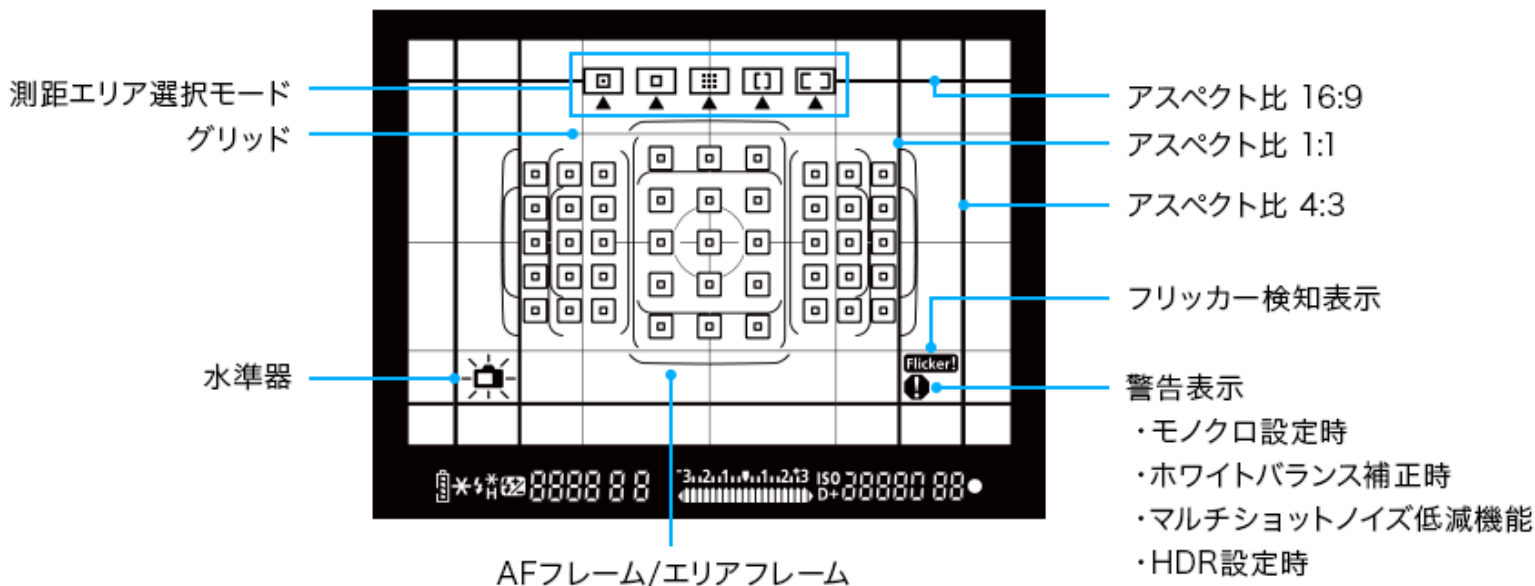
※ 50mmレンズ、 ∞ 、-1m-1。



ペンタプリズム

インテリジェントビューファインダー

リアルを映す光学ファインダーには、透過型液晶を採用。シャッタースピードや絞り、ISO感度などの撮影情報はもちろん、グリッドや電子水準器などの表示も可能です。ファインダーから眼を離すことなく、さまざまな設定を確認しながらカメラを操作できるため、撮影に集中することができます。

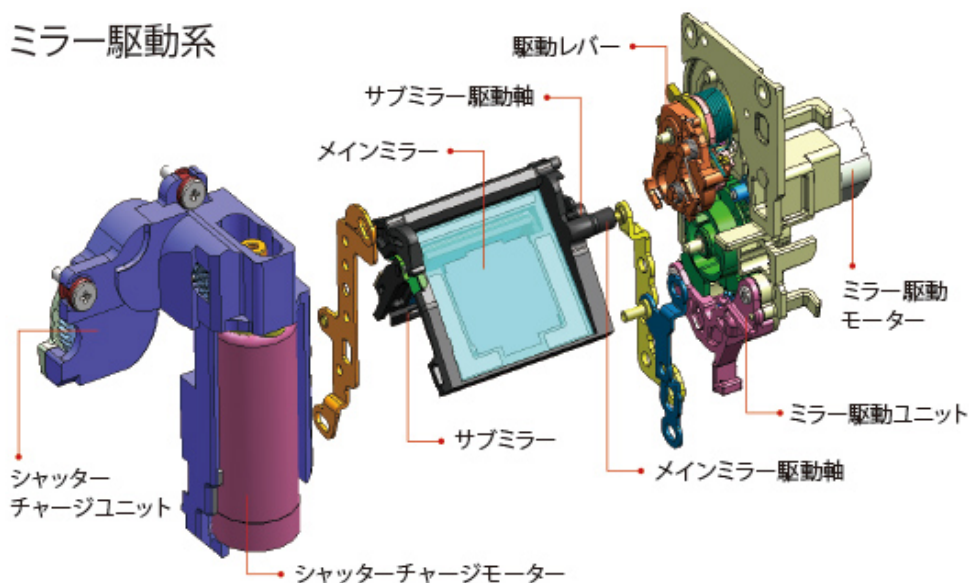


高速連写

最高約10コマ／秒連続撮影

光学ファインダー撮影時、最高約10コマ／秒※1の高速連写を達成。サーボAF時もその高速連写性能を発揮します。鉄道や飛行機、野鳥、スポーツなど、すばやく動く被写体でもシャッターチャンス逃しません。

ミラー駆動系



ミラー駆動系の改良をはじめ、高い処理能力を持つDIGIC 8とCMOSセンサーの読み出し回路の高速化などの連携により、優れた連写性能を実現しました。

さらに、連続撮影時の連続撮影可能枚数は、約58枚（JPEGラージ／ファイン）※2。またEOS 90Dは、最高シャッタースピード1／8000秒が可能なメカシャッターを採用しているので、絞りやISO感度などの設定に自由度が生まれます。

※1 撮影条件（バッテリー残量、温度、フリッカー低減処理、シャッタースピード、絞り数値、被写体条件、明るさ、AF動作、レンズの種類、ストロボ使用、撮影機能の設定など）により異なります。

※2 当社試験基準のSDカード（高速カード：UHS-II対応32GB）を使用。ファイルサイズ、撮影可能枚数、連続撮影可能枚数は、撮影条件（アスペクト比、被写体、メモリーカードの銘柄、ISO感度、ピクチャースタイル、カスタム機能など）により異なります。



EOS初、光学ファインダー対応の流し撮りアシスト※1

光学ファインダー撮影時の流し撮りアシスト機能をEOSで初搭載。

「流し効果」を「大／中／小」の3段階から選択するだけで、設定に応じたシャッタースピードをカメラが自動設定。対応レンズ※2装着時には、被写体の速度（フレーム間の移動量）とパンニング速度の間のズレをカメラが計算し、自動補正。



※1 SCN（スペシャルシーン）モードで選択できます。

※1 速度が遅い被写体の場合は流し撮りのブレを補正せず、通常のISレンズの手ブレ補正モードに従った手ブレ補正が行われます。レンズのファームアップが必要となる場合があります。

※2 EF24-105mm F4 L IS II USM、EF70-200mm F4L IS II USM、EF85mm F1.4 L USM、EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM。

シーンに合わせて選べるドライブモード

「連続撮影・流し撮り」、［セルフタイマー：連続撮影（2～10コマ）］を新たに追加。その他、高速連続撮影、秒間約3.0コマの低速連続撮影、ソフト連続撮影、セルフタイマーなど9種のドライブモードを搭載しています。

高精度AF

広範囲・高密度。オールクロス45点AFセンサー

幅広い被写体を捕捉するオールクロス45点AFセンサーを搭載。

測距点をファインダー内で広範囲かつ高密度に配列。

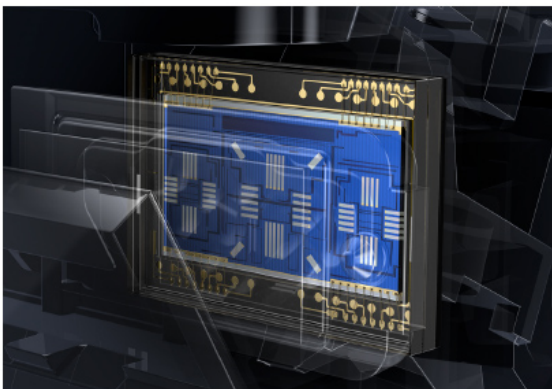
思い通りの構図で撮影できます。

また全測距点でF5.6光束対応のクロス測距（縦／横）が可能^{※1}なため、被写体が画面の端にいても逃しません。さらに最大27点でF8光束対応測距が行えるため、エクステンダーを装着して開放F値8になるレンズでもAF可能。暗いシーンでのAF性能も高く、ファインダー撮影時の低輝度限界性能はEV-3 ^{※2}を達成しました。

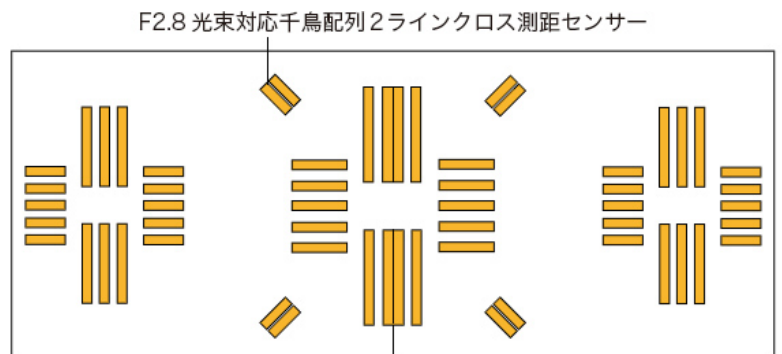


※1 使用レンズにより、測距点数、クロス測距点数、デュアルクロス測距点数が変動する場合があります。

※2 中央1点・F2.8・ワンショットAF・ISO100・常温時。



オールクロス45点AFセンサー

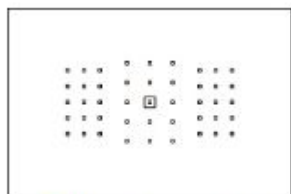


大デフォーカス対応千鳥配列2ライン測距センサー

AFセンサー構成

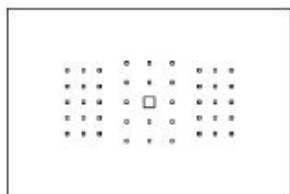
5種の測距エリア選択モード

ファインダー撮影時には、被写体や撮影シーンに合わせて選べる5種の測距エリア選択モードを搭載。EOS 90Dでは、[1点AF] よりもさらに小さいフレームで測距できる [スポット1点AF] にも対応。



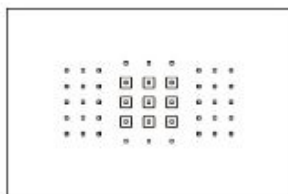
NEW スポット1点AF

1点AFよりもさらに小さいフレームでフォーカスが可能。



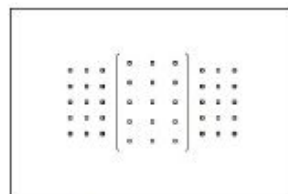
1点AF

45点のAFフレームから1点を任意で選択してピント合わせを行います。構図優先の撮影に適しています。



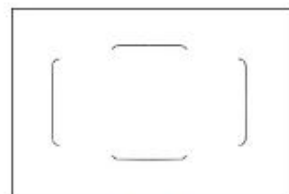
ゾーンAF

9分割のゾーンから任意のゾーンを選択。動く被写体に対し、構図を優先しつつ、ピントを合わせたい場合に有効。



ラージゾーンAF

3分割のゾーンから任意のゾーンを選択。ゾーンAFよりも広いゾーンで捕捉するので、より動きの激しい被写体に。



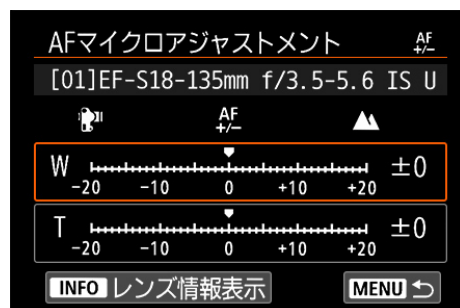
自動選択AF

45点から被写体をカメラが自動検出。被写体の動きが不規則なシーンに有効。AIサーボAF時は被写体追従表示も可能。

ピント精度をレンズごとに微調整できる

AFマイクロアジャストメント

簡単なレベル入力だけで、レンズごとにピント精度の微調整が可能なAFマイクロアジャストメント。全レンズの一律調整、またはレンズごとの個別調整データを40本まで登録できます。ズームレンズは広角端と望遠端で調整が可能です。



「顔」を識別、追従する EOS iTR AF

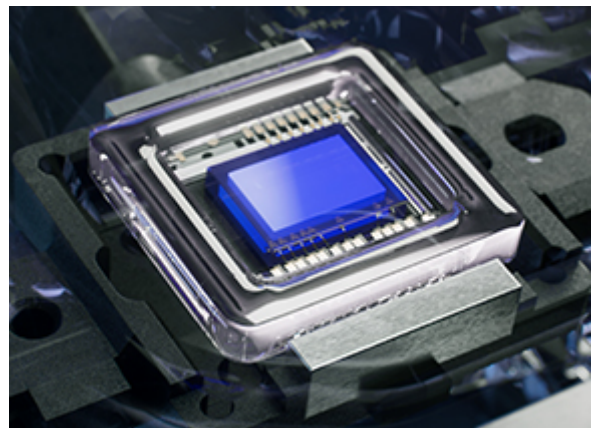
新AE（測光）センサーとDIGIC 8の搭載により、光学ファインダー撮影でも顔検出が可能です。これにより、EOS 90DのAIサーボAF IIでは、上位機種に搭載されていたEOS iTR※ AF（顔優先）を実現。動きが速く、予測しにくい被写体でも、一度捕捉すると粘り強く追従し続けます。被写体が人物であれば、人物の顔情報を優先し追従します。



※ iTR = intelligent Tracking and Recognition

約22万画素の、新AEセンサー

新たに約22万画素RGB + IR（赤外線）測光センサーを採用。被写体の動きにAFフレームが連動するEOS iTR AFとも連携します。高画素化により顔検知が可能となり、人物の検知性能が向上しました。また顔を検出した際、適切な露出に自動設定します。測光時は216分割（18×12）測光センサーとして機能し、高精度な露出制御が可能です。



RGB + IR（赤外線）測光センサー

測距パターン（対応レンズグループ）

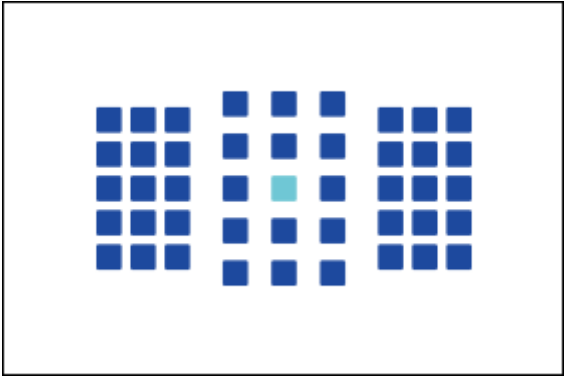
EOS 90Dは45点のAFフレーム（測距点）を備えていますが、使用するレンズにより、使用可能な測距点の数や測距パターンが異なり、A～Hの8グループに分類されます。

【Aグループ】

45点でAF測距を行うことができます。すべての測距エリア選択モードを選ぶことができます。

■デュアルクロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、他の測距点よりも高精度なピント合わせを行うことができます。

■クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。

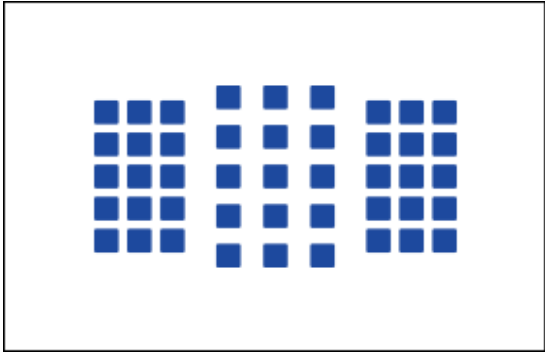


EF-S24mm F2.8 STM	EF-S17-55mm F2.8 IS USM	EF14mm F2.8L USM
EF14mm F2.8L II USM	EF15mm F2.8 Fisheye	EF20mm F2.8 USM
EF24mm F1.4L USM	EF24mm F1.4L II USM	EF24mm F2.8
EF24mm F2.8 IS USM	EF28mm F1.8 USM	EF28mm F2.8
EF28mm F2.8 IS USM	EF35mm F1.4L USM	EF35mm F1.4L II USM
EF35mm F2	EF35mm F2 IS USM	EF40mm F2.8 STM
EF50mm F1.0L USM	EF50mm F1.2L USM	EF50mm F1.4 USM
EF50mm F1.8	EF50mm F1.8 II	EF50mm F1.8 STM
EF85mm F1.2L USM	EF85mm F1.2L II USM	EF85mm F1.4L IS USM
EF85mm F1.8 USM	EF100mm F2 USM	EF135mm F2L USM
EF135mm F2L USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF135mm F2.8 (Softfocus)	EF200mm F1.8L USM
EF200mm F1.8L USM + Extender EF1.4x I/II/III ※1	EF200mm F2L IS USM	EF200mm F2L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF200mm F2.8L USM	EF200mm F2.8L II USM	EF300mm F2.8L USM
EF300mm F2.8L IS USM	EF300mm F2.8L IS II USM	EF400mm F2.8L USM
EF400mm F2.8L II USM	EF400mm F2.8L IS USM	EF400mm F2.8L IS II USM
EF400mm F2.8L IS III USM	EF16-35mm F2.8L USM	EF16-35mm F2.8L II USM
EF16-35mm F2.8L III USM	EF17-35mm F2.8L USM	EF20-35mm F2.8L
EF24-70mm F2.8L USM	EF24-70mm F2.8L II USM	EF28-70mm F2.8L USM
EF70-200mm F2.8L USM	EF70-200mm F2.8L IS USM	EF70-200mm F2.8L IS II USM
EF70-200mm F2.8L IS III USM	EF80-200mm F2.8L	TS-E45mm F2.8
TS-E90mm F2.8		

【Bグループ】

45点でAF測距を行うことができます。すべての測距エリア選択モードを選ぶことができます。

■ クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。



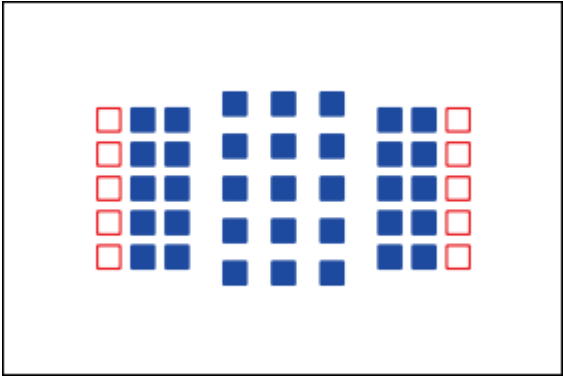
EF-S35mm F2.8 Macro IS STM	EF-S60mm F2.8 Macro USM	EF-S10-22mm F3.5-4.5 USM
EF-S15-85mm F3.5-5.6 IS USM	EF-S17-85mm F4-5.6 IS USM	EF-S18-55mm F3.5-5.6 III
EF-S18-55mm F3.5-5.6 IS II	EF-S18-55mm F3.5-5.6 IS STM	EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM	EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS STM	EF-S18-200mm F3.5-5.6 IS
EF-S55-250mm F4-5.6 IS	EF-S55-250mm F4-5.6 IS II	EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM
EF50mm F2.5 Compact Macro	EF50mm F2.5 Compact Macro + LIFE SIZE Converter	EF100mm F2.8 Macro
EF100mm F2.8L Macro IS USM	EF135mm F2L USM + Extender EF2x I/II/III	EF180mm F3.5L Macro USM
EF200mm F1.8L USM + Extender EF2x I/II/III ※1	EF200mm F2L IS USM + Extender EF2x I/II/III	EF200mm F2.8L USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF200mm F2.8L USM + Extender EF2x I/II/III	EF200mm F2.8L II USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF200mm F2.8L II USM + Extender EF2x I/II/III
EF300mm F2.8L USM + Extender EF1.4x I/II/III ※1	EF300mm F2.8L USM + Extender EF2x I/II/III ※1	EF300mm F2.8L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF300mm F2.8L IS USM + Extender EF2x I/II/III	EF300mm F2.8L IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF300mm F2.8L IS II USM + Extender EF2x I/II/III
EF300mm F4L USM	EF300mm F4L USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF300mm F4L IS USM
EF300mm F4L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF400mm F2.8L USM + Extender EF1.4x I/II/III ※1	EF400mm F2.8L USM + Extender EF2x I/II/III ※1
EF400mm F2.8L II USM + Extender EF1.4x I/II/III ※1	EF400mm F2.8L II USM + Extender EF2x I/II/III ※1	EF400mm F2.8L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF400mm F2.8L IS USM + Extender EF2x I/II/III	EF400mm F2.8L IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF400mm F2.8L IS II USM + Extender EF2x I/II/III
EF400mm F2.8L IS III USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF400mm F2.8L IS III USM + Extender EF2x I/II/III	EF400mm F4 DO IS USM
EF400mm F4 DO IS USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF400mm F4 DO IS II USM	EF400mm F4 DO IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF400mm F5.6L USM	EF500mm F4L IS USM	EF500mm F4L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III

EF500mm F4L IS II USM	EF500mm F4L IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF500mm F4.5L USM
EF600mm F4L USM	EF600mm F4L USM + Extender EF1.4x I/II/III ※1	EF600mm F4L IS USM
EF600mm F4L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF600mm F4L IS II USM	EF600mm F4L IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF600mm F4L IS III USM	EF600mm F4L IS III USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF8-15mm F4L Fisheye USM
EF16-35mm F4L IS USM	EF17-40mm F4L USM	EF24-70mm F4L IS USM
EF24-105mm F3.5-5.6 IS STM	EF24-105mm F4L IS USM	EF24-105mm F4L IS II USM
EF28-80mm F2.8-4L USM	EF28-90mm F4-5.6	EF28-90mm F4-5.6 USM
EF28-90mm F4-5.6 II	EF28-90mm F4-5.6 II USM	EF28-90mm F4-5.6 III
EF28-105mm F3.5-4.5 USM	EF28-105mm F3.5-4.5 II USM	EF28-135mm F3.5-5.6 IS USM
EF28-200mm F3.5-5.6	EF28-200mm F3.5-5.6 USM	EF28-300mm F3.5-5.6L IS USM
EF35-105mm F3.5-4.5	EF35-135mm F3.5-4.5	EF50-200mm F3.5-4.5
EF50-200mm F3.5-4.5L	EF70-200mm F2.8L USM + Extender EF1.4x I/II/III ※2	EF70-200mm F2.8L USM + Extender EF2x I/II/III ※2
EF70-200mm F2.8L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF70-200mm F2.8L IS USM + Extender EF2x I/II/III	EF70-200mm F2.8L IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF70-200mm F2.8L IS II USM + Extender EF2x I/II/III	EF70-200mm F2.8L IS III USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF70-200mm F2.8L IS III USM + Extender EF2x I/II/III
EF70-200mm F4L USM	EF70-200mm F4L USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF70-200mm F4L IS USM
EF70-200mm F4L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III	EF70-200mm F4L IS II USM	EF70-200mm F4L IS II USM + Extender EF1.4x I/II/III
EF70-210mm F3.5-4.5 USM	EF70-210mm F4	EF70-300mm F4-5.6 IS USM
EF70-300mm F4-5.6 IS II USM	EF70-300mm F4-5.6L IS USM	EF70-300mm F4.5-5.6 DO IS USM
EF75-300mm F4-5.6	EF75-300mm F4-5.6 II	EF75-300mm F4-5.6 II USM
EF75-300mm F4-5.6 III	EF75-300mm F4-5.6 III USM	EF75-300mm F4-5.6 IS USM
EF100-400mm F4.5-5.6L IS USM	EF100-400mm F4.5-5.6L IS II USM	EF200-400mm F4L IS USM Extender 1.4x
EF200-400mm F4L IS USM Extender 1.4x: 内蔵Ext.1.4x使用	EF200-400mm F4L IS USM Extender 1.4x + Extender EF1.4x I/II/III	TS-E17mm F4L
TS-E24mm F3.5L	TS-E24mm F3.5L II	TS-E50mm F2.8L Macro
TS-E90mm F2.8L Macro	TS-E135mm F4L Macro	

【Cグループ】

45点でAF測距を行うことができます。すべての測距エリア選択モードを選ぶことができます。

- クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。
- 横線を検出できる測距点です。

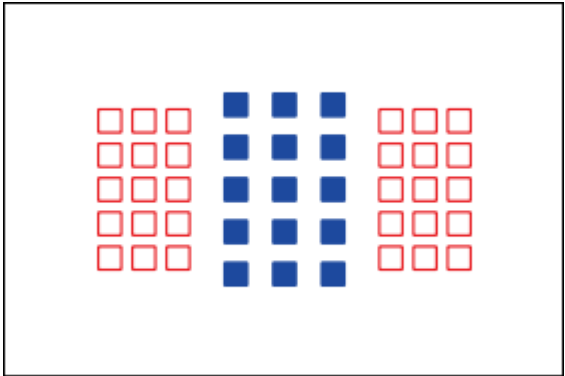


EF-S18-55mm F3.5-5.6	EF-S18-55mm F3.5-5.6 USM	EF-S18-55mm F3.5-5.6 II
EF-S18-55mm F3.5-5.6 II USM	EF-S18-55mm F3.5-5.6 IS	EF11-24mm F4L USM
EF20-35mm F3.5-4.5 USM	EF35-135mm F4-5.6 USM	EF75-300mm F4-5.6 USM
EF100-300mm F4.5-5.6 USM		

【Dグループ】

45点でAF測距を行うことができます。すべての測距エリア選択モードを選ぶことができます。

- クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。
- 横線を検出できる測距点です。



EF-S10-18mm F4.5-5.6 IS STM	EF-S18-55mm F4-5.6 IS STM	EF24-85mm F3.5-4.5 USM
EF35-350mm F3.5-5.6L USM	EF55-200mm F4.5-5.6 USM	EF55-200mm F4.5-5.6 II USM
EF80-200mm F4.5-5.6	EF90-300mm F4.5-5.6	EF90-300mm F4.5-5.6 USM

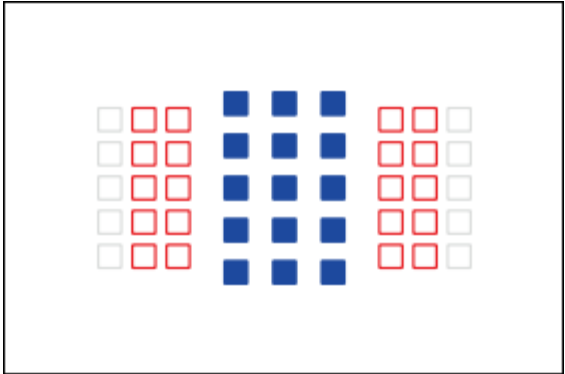
【Eグループ】

35点でAF測距を行うことができます（45点測距はできません）。すべての測距エリア選択モードを選ぶことができます。なお、自動選択AF時のAF領域を表す外側の枠（エリアAFフレーム）は、45点自動選択AF時と異なります。

■ クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。

□ 横線を検出できる測距点です。

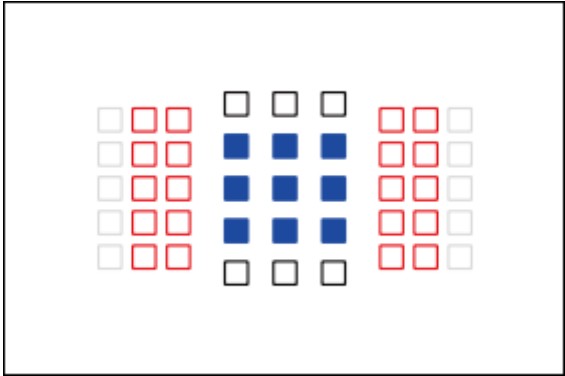
□ 使用できません（非表示）。



EF100mm F2.8 Macro USM	EF800mm F5.6L IS USM	EF1200mm F5.6L USM
EF28-70mm F3.5-4.5	EF28-70mm F3.5-4.5 II	EF28-80mm F3.5-5.6
EF28-80mm F3.5-5.6 USM	EF28-80mm F3.5-5.6 II	EF28-80mm F3.5-5.6 II USM
EF28-80mm F3.5-5.6 III USM	EF28-80mm F3.5-5.6 IV USM	EF28-80mm F3.5-5.6 V USM
EF35-70mm F3.5-4.5	EF35-70mm F3.5-4.5A	EF35-80mm F4-5.6 PZ
EF35-80mm F4-5.6 II	EF38-76mm F4.5-5.6	EF80-200mm F4.5-5.6 USM
EF80-200mm F4.5-5.6 II		

【Fグループ】

35点でAF測距を行うことができます（45点測距はできません）。すべての測距エリア選択モードを選ぶことができます。なお、自動選択AF時のAF領域を表す外側の枠（エリアAFフレーム）は、45点自動選択AF時と異なります。



■ クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。

□ 横線を検出できる測距点です。

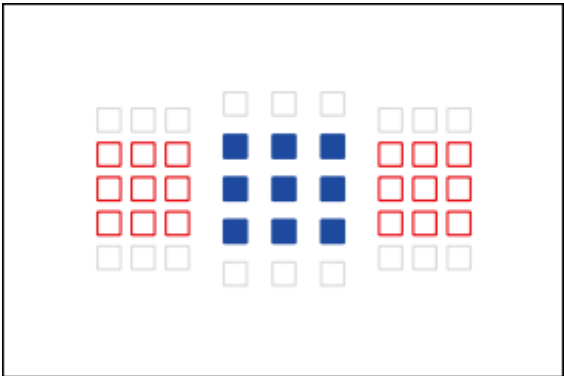
□ 縦線（上／下の横方向の測距点）、または横線（左／右の縦方向の測距点）を検出できる測距点です。

□ 使用できません（非表示）。

EF180mm F3.5L Macro USM + Extender EF1.4x I／II／III	EF22-55mm F4-5.6 USM	EF28-105mm F4-5.6
EF28-105mm F4-5.6 USM	EF35-80mm F4-5.6	EF35-80mm F4-5.6 USM
EF35-80mm F4-5.6 III		

【Gグループ】

27点でAF測距を行うことができます（45点測距はできません）。測距エリア選択モードのラージゾーンAF（ゾーン任意選択）は選べません。自動選択AF時のAF領域を表す外側の枠（エリアAFフレーム）は、45点自動選択AF時と異なります。



■ クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。

□ 横線を検出できる測距点です。

□ 使用できません（非表示）。

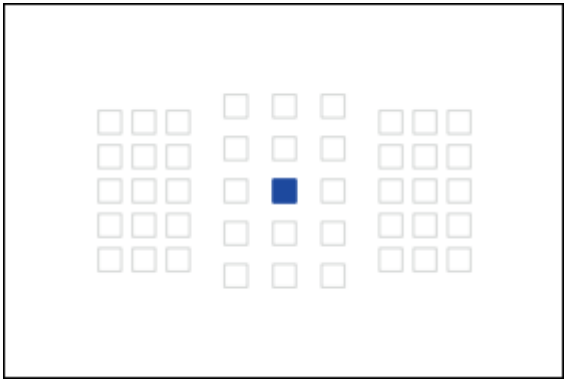
EF100-400mm F4.5-5.6L IS II USM + Extender EF1.4x III（F8対応）	EF200-400mm F4L IS USM Extender 1.4x + Extender EF2x III（F8対応）
--	---

| [Hグループ]

中央測距点でのみAF測距を行うことができます。

■ クロス測距点です。被写体捕捉能力に優れ、高精度なピント合わせを行うことができます。

□ 使用できません（非表示）。



EF300mm F4L USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)	EF300mm F4L IS USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)
EF400mm F4 DO IS USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)	EF400mm F4 DO IS II USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)
EF400mm F5.6L USM + Extender EF1.4x I/II/III (F8対応)	EF500mm F4L IS USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)
EF500mm F4L IS II USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)	EF500mm F4.5L USM + Extender EF1.4x I/II/III (F8対応) ※1
EF600mm F4L USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応) ※1	EF600mm F4L IS USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)
EF600mm F4L IS II USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)	EF600mm F4L IS III USM + Extender EF2x I/II/III
EF800mm F5.6L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III (F8対応)	EF1200mm F5.6L USM + Extender EF1.4x I/II/III (F8対応) ※1
EF35-105mm F4.5-5.6	EF35-105mm F4.5-5.6 USM
EF70-200mm F4L USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)	EF70-200mm F4L IS USM + Extender EF2x I/II/III (F8対応)
EF70-200mm F4L IS II USM + Extender EF2x I/II/III	EF100-400mm F4.5-5.6L IS USM + Extender EF1.4x I/II/III (F8対応)
EF100-400mm F4.5-5.6L IS II USM + Extender EF1.4x I/II (F8対応)	EF200-400mm F4L IS USM Extender 1.4x: 内蔵Ext.1.4x使用 + Extender EF1.4x I/II/III (F8対応)
EF200-400mm F4L IS USM Extender 1.4x + Extender EF2x I/II (F8対応)	

- ※ EF180mm F3.5L Macro USMにExtender EF2x (I/II/III型) を装着したときは、AFを行うことはできません。
- ※ 表内に「※1」が付いたレンズとエクステンダーEF1.4x III/EF2x IIIの組み合わせのときや、「※2」が付いたレンズとエクステンダーの組み合わせのときは、AFでピントが正確に合わないことがあります。そのときは、使用するレンズやエクステンダーの使用説明書を参照してください。
- ※ TS-Eレンズ使用時は手動ピント合わせになります。グループ分類はティルト/シフトなしの条件です。

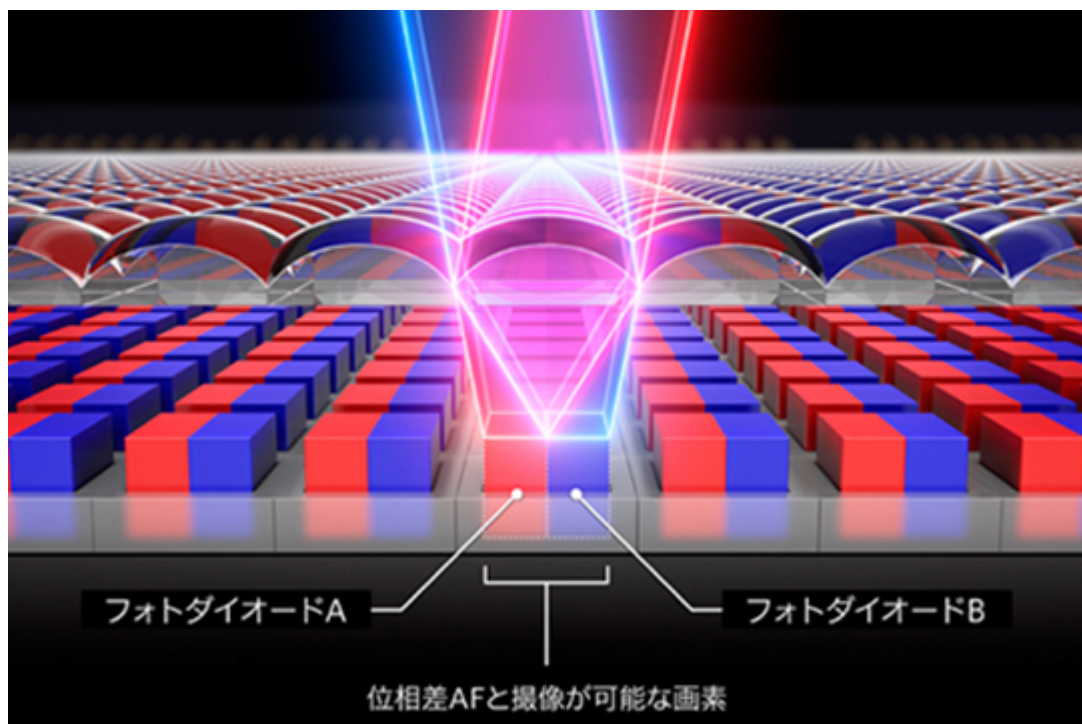
※ 2019年8月28日現在

EOS 90D | デュアルピクセル CMOS AF

ライブビュー撮影×デュアルピクセルCMOS AF

高性能デュアルピクセルCMOS AF

デジタル“一眼レフ”カメラであるEOS 90Dは、“ミラーレス”カメラの特徴も併せ持ちます。ライブビュー撮影時、撮像素子位相差AFが可能なデュアルピクセルCMOS AFを搭載。瞬時に被写体を捕捉する高速AFが行えます。全画素がAFと撮像素子の両方を兼ねるセンサーによって実現したAF技術です。



高密度5481点のAFフレーム選択ポジション

AFエリア任意選択時は、最大5481ポジション※のAFフレーム選択可能ポジションから、任意の位置を指定可能。きめ細かいピッチで滑らかに測距点が移動可能です。被写体をピンポイントに測距しやすくなるため、被写界深度が浅い撮影でも、狙い通りにピントが合わせられます。



※ AF領域が約80%×約80%となるレンズでは、3773ポジションとなります。

測距エリアは最大横約88%×縦約100%

測距可能エリアは、約88%（横）×約100%（縦）の広範囲を実現。
画面の隅に被写体を配置するような構図でも、高速・高精度なAFが可能に。

DIGIC8の高速処理能力を活かし、高い被写体捕捉能力、測距精度を発揮します。

※ 測距可能エリアは使用するレンズやアスペクト比などの設定により、約80%×約80%になります。



映像表示範囲の
横：約88% × 縦：約100%

映像表示範囲の
横：約80% × 縦：約80%

対応レンズ：EFレンズ（現行製品。一部、非対応のレンズあり）、エクステンダーEF1.4× III／エクステンダーEF2× III使用時。

※ マスターレンズに準じます。

対応レンズ：EFレンズ（現行製品以外）、EF-Sレンズ（一部、対応のレンズあり）、その他のエクステンダー使用時。

※ マスターレンズに準じます。

※ 以下のレンズにおいて、測距可能エリアは、横：約80% × 縦：約80%となります。

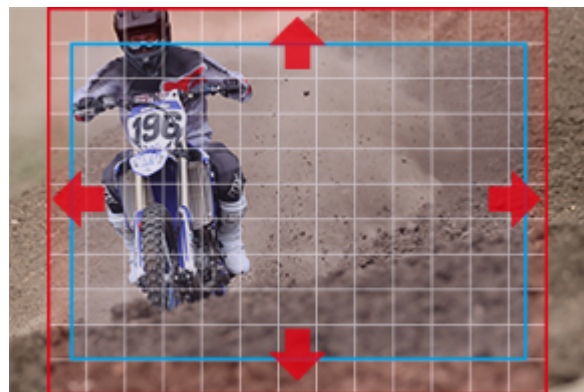
EF15mm F2.8 Fisheye	EF24mm F2.8	EF28mm F2.8
EF35mm F2	EF50mm F1.0L USM	EF50mm F1.8
EF50mm F1.8 II	EF50mm F2.5 Compact Macro	EF100mm F2.8 Macro
EF135mm F2.8 Softfocus	EF200mm F1.8L USM	EF200mm F2.8L USM
EF200mm F2.8L II USM	EF300mm F2.8L USM	EF300mm F2.8L IS USM
EF300mm F4L USM	EF400mm F2.8L USM	EF400mm F2.8L II USM
EF400mm F2.8L IS USM	EF400mm F4 DO IS USM	EF500mm F4L IS USM
EF500mm F4.5L USM	EF600mm F4L USM	EF600mm F4L IS USM
EF1200mm F5.6L USM	EF8-15mm F4L Fisheye USM	EF16-35mm F2.8L USM
EF17-35mm F2.8L USM	EF20-35mm F2.8L	EF20-35mm F3.5-4.5 USM
EF22-55mm F4-5.6 USM	EF24-70mm F2.8L USM	EF24-85mm F3.5-4.5 USM
EF28-70mm F2.8L USM	EF28-70mm F3.5-4.5	EF28-70mm F3.5-4.5 II
EF28-80mm F2.8-4L USM	EF28-80mm F3.5-5.6	EF28-80mm F3.5-5.6 II

EF28-80mm F3.5-5.6 USM	EF28-80mm F3.5-5.6 II USM	EF28-80mm F3.5-5.6 III USM
EF28-80mm F3.5-5.6 IV USM	EF28-80mm F3.5-5.6 V USM	EF28-90mm F4-5.6
EF28-90mm F4-5.6 II	EF28-90mm F4-5.6 III	EF28-90mm F4-5.6 USM
EF28-90mm F4-5.6 II USM	EF28-105mm F3.5-4.5 USM	EF28-105mm F3.5-4.5 II USM
EF28-105mm F4-5.6	EF28-105mm F4-5.6 USM	EF28-135mm F3.5-5.6 IS USM
EF28-200mm F3.5-5.6	EF28-200mm F3.5-5.6 USM	EF35-70mm F3.5-4.5
EF35-70mm F3.5-4.5 A	EF35-80mm F4-5.6	EF35-80mm F4-5.6 II
EF35-80mm F4-5.6 III	EF35-80mm F4-5.6 PZ	EF35-80mm F4-5.6 USM
EF35-105mm F3.5-4.5	EF35-105mm F4.5-5.6	EF35-105mm F4.5-5.6 USM
EF35-135mm F3.5-4.5	EF35-135mm F4-5.6 USM	EF35-350mm F3.5-5.6L USM
EF38-76mm F4.5-5.6	EF50-200mm F3.5-4.5	EF50-200mm F3.5-4.5L
EF55-200mm F4.5-5.6 USM	EF55-200mm F4.5-5.6 II USM	EF70-200mm F2.8L IS USM
EF70-210mm F3.5-4.5 USM	EF70-210mm F4	EF70-300mm F4-5.6 IS USM
EF70-300mm F4.5-5.6 DO IS USM	EF75-300mm F4-5.6	EF75-300mm F4-5.6 II
EF75-300mm F4-5.6 III	EF75-300mm F4-5.6 USM	EF75-300mm F4-5.6 II USM
EF75-300mm F4-5.6 III USM	EF75-300mm F4-5.6 IS USM	EF80-200mm F2.8L
EF80-200mm F4.5-5.6	EF80-200mm F4.5-5.6 II	EF80-200mm F4.5-5.6 USM
EF90-300mm F4.5-5.6	EF90-300mm F4.5-5.6 USM	EF100-200mm F4.5A
EF100-300mm F4.5-5.6 USM	EF100-300mm F5.6	EF100-300mm F5.6L
EF100-400mm F4.5-5.6L IS USM	EF-S17-55mm F2.8 IS USM	EF-S17-85mm F4-5.6 IS USM
EF-S18-55mm F3.5-5.6	EF-S18-55mm F3.5-5.6 II	EF-S18-55mm F3.5-5.6 USM
EF-S18-55mm F3.5-5.6 II USM	EF-S18-55mm F3.5-5.6 IS	EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS
EF-S55-250mm F4-5.6 IS		

自動選択時AFエリア最大143分割

〔顔＋追尾優先AF〕時は、自動選択時AFエリア分割数最大143分割（13×11）で被写体を捉えます。被写体を検知した場合は、被写体に合わせてAFフレームが細かくスムーズに追尾。動く被写体も、広範囲なAFエリアを使って快適に捉え続けることができます。

※ AF領域が約80%×約80%となるレンズでは、99分割となります。



瞳AF

ライブビュー撮影時の瞳AF

被写体の瞳を検知してAFする〔瞳AF〕を搭載。ライブビュー撮影時、動画撮影時のどちらにも対応し、動き回る被写体（人物）の瞳を追尾します。ピントを合わせにくい人物の瞳に対しても、すばやく合焦、自動でフォーカスし続けます。



またピントをもう一方の瞳に合わせたいときは顔選択フレーム内の瞳をタッチして選択、あるいはマルチコントローラーでAFフレームを任意で移動することも可能。被写界深度が浅い状態でも、瞳へのフォーカスが合わせやすくなりました。

※ AF方式が〔スポット1点AF〕〔1点AF〕〔ゾーンAF〕

に設定されていると〔瞳AF〕は使えません。

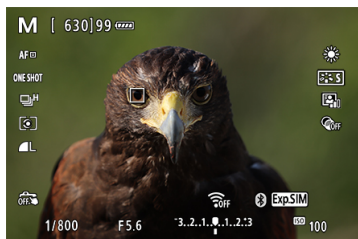
瞳とカメラの距離が同程度の場合は、画面中心に近い方の瞳を選択します。

スポット1点を追加。ライブビュー撮影のAF方式



顔 + 追尾優先AF

人の顔を検知してAF。顔が動いたり、横顔になったりしても追尾。液晶モニター上の被写体（顔以外でも）へのタッチで、そこに追尾し続けます。



NEW スポット1点AF

1点AFよりもさらに小さいのフレームでフォーカスが可能。



1点AF

ピントを合わせたい1点へのタッチで、AFフレームが移動してピント合わせ。狙った被写体にピントを合わせたい時に。

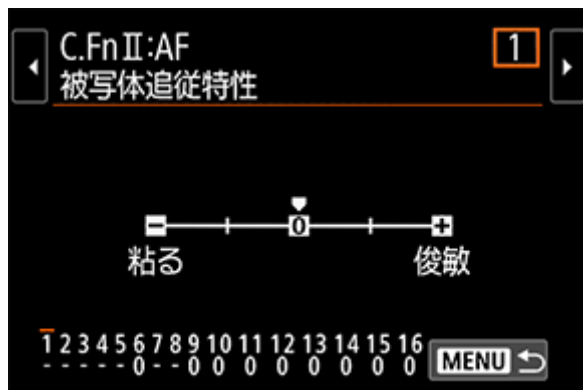


NEW ゾーンAF

最大35点の広いエリアでピント合わせ。応用撮影ゾーンでは、そのエリアを9つのゾーンに分けてピント合わせも可能。

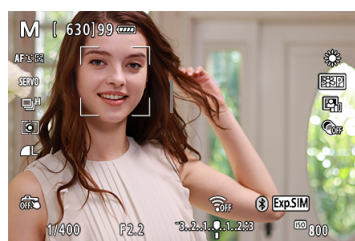
被写体追従特性

被写体を追従するためのAF動作を3つのパラメーターでカスタマイズ可能です。〔被写体追従特性〕※1では、被写体の動きに対して〔粘る⇔俊敏〕の間を5段階で設定可能。さらに〔速度変化に対する追従性〕〔測距点乗り移り特性〕を調整することで、被写体の速度や方向が急変するシーン、複数の人物が交錯するシーンなど、さまざまな状況に対応できます。

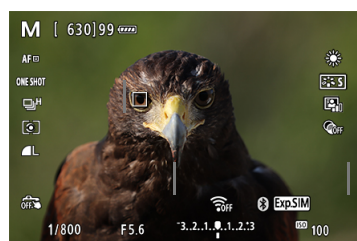


※1 動画サーボAF時は、応用撮影ゾーンで〔1点AF〕を選択している時のみ設定可能です。
※ ライブビュー撮影時は応用撮影ゾーンの時のみ設定可能です。

スポット1点を追加。ライブビュー撮影のAF方式



顔＋追尾優先AF



NEW スポット1点AF



1点AF



NEW ゾーンAF

人の顔を検知してAF。顔が動いたり、横顔になったりしても追尾。液晶モニター上の被写体（顔以外でも）へのタッチで、そこに追尾し続けます。

1点AFよりもさらに小さいのフレームでフォーカスが可能。

ピントを合わせたい1点へのタッチで、AFフレームが移動してピント合わせ。狙った被写体にピントを合わせたい時に。

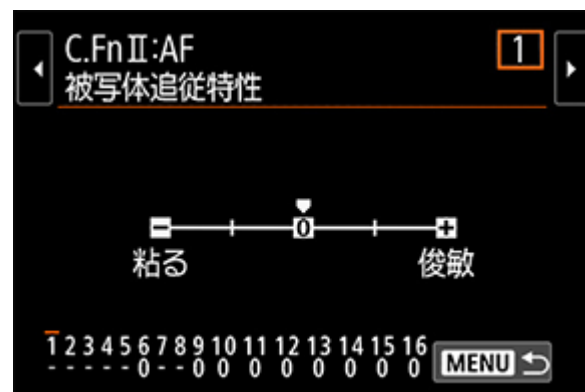
最大35点の広いエリアでピント合わせ。応用撮影ゾーンでは、そのエリアを9つのゾーンに分けてピント合わせも可能。

被写体追従特性

被写体を追従するためのAF動作を3つのパラメーターでカスタマイズ可能です。〔被写体追従特性〕※¹では、被写体の動きに対して〔粘る⇔俊敏〕の間を5段階で設定可能。さらに〔速度変化に対する追従性〕〔測距点乗り移り特性〕を調整することで、被写体の速度や方向が急変するシーン、複数の人物が交錯するシーンなど、さまざまな状況に対応できます。

※¹ 動画サーボAF時は、応用撮影ゾーンで〔1点AF〕を選択している時のみ設定可能です。

※ ライブビュー撮影時は応用撮影ゾーンの時のみ設定可能です。



高速連写

最高約11コマ／秒 高速連写

ライブビュー撮影時、メカシャッターで最高約11コマ／秒の高速連続撮影を実現。

サーボAFで 最高約7.0コマ／秒（電子シャッター使用時）を達成。

鉄道や飛行機、野鳥、スポーツなど、

連続的な動きの中にある決定的瞬間を捉えるチャンスが拡大します。

※ 高速連続撮影時の連続撮影速度は、電源の種類、電池残量、温度、ISO感度、フリッカーレス撮影、シャッタースピード、絞り数値、被写体条件、明るさ、レンズの種類、ストロボ使用、撮影機能の設定などの条件により低下することがあります。



3つのシャッター方式

メカシャッター

最高シャッタースピード1／8000秒に設定可能。高速で動く被写体でも、ローリングシャッター歪みのない撮影ができます。

電子先幕

電子先幕により小さな振動を排除。カメラブレを極力抑えた鮮鋭な画像に。最高シャッタースピードは1／8000秒。

電子シャッター

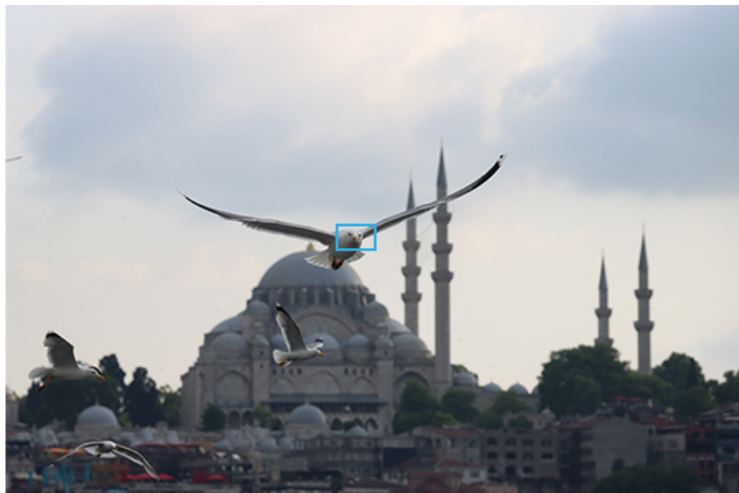
最高シャッタースピード1／16000秒に設定可能。シャッター音が発生しない※ので、静けさが求められるシーンに便利です。

※ 絞り／フォーカスレンズ駆動音、電子音、ミラー駆動音などは発生する場合があります。

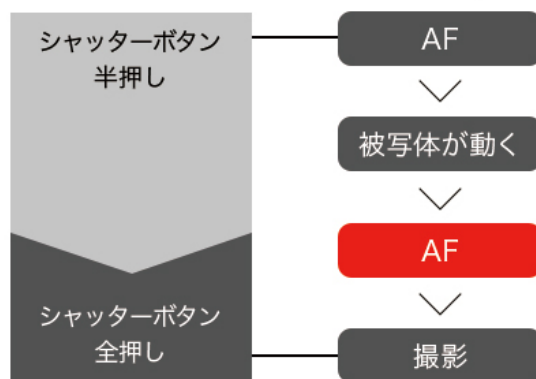
※ ドライブモードが〔高速連続撮影〕〔低速連続撮影〕〔セルフタイマー:連続撮影〕のときは設定できません。

シーンインテリジェントオート時、ライブビュー撮影時、 AIフォーカスAFでワンショットAF／サーボAFを自動切り替え

ピントを「ワンショットAF」で合わせた後に、被写体が動きはじめると、自動的に「サーボAF」に切り替わり、被写体を追いかけます。



AF後に被写体が動いても
自動でフォーカスしてピンボケ防止



低輝度撮影

低輝度撮影限界性能は、EV－5を達成

暗闇に近いような低輝度の状況下においてもピント合わせが可能に。
低輝度合焦限界性能はEV－5[※]を実現しました。

光学ファインダーでは状況の確認が困難な場合も、ライブビュー撮影に切り替えれば、肉眼で見えにくい被写体も鮮明に映し出され、快適に撮影することができます。



※ キヤノン試験基準による（静止画撮影時・F1.2・中央測距点・ワンショットAF・常温・ISO100）。

低輝度環境での撮影時は、ライブビュー表示のフレームレートが下がる場合があります。

マニュアルフォーカス

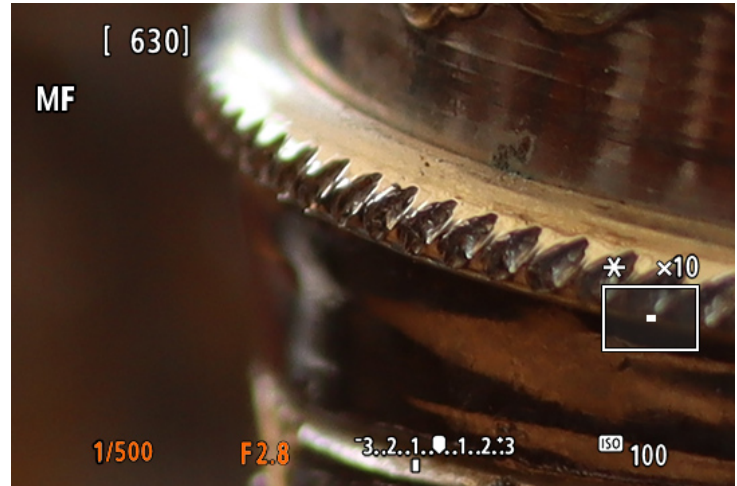
繊細なフォーカスを可能にするMFピーキング・MF拡大表示

マニュアルフォーカス撮影時、ピントが合った位置を色付け（青／赤／黄から選択可能）して表示。

静止画・動画撮影時ともに表示を5倍・10倍に拡大できるので、より繊細なフォーカスが可能です。



ピーキング（赤）



拡大表示

快適操作・多彩な表現機能・信頼性

操作性

2つのマルチコントローラーを配置

従来のマルチコントローラーに加え、EOS 7D Mark IIなどと同様のマルチコントローラーも新たに配置。ファインダー撮影時も、ライブビュー撮影時も快適に操作可能。AFフレームの選択や瞳AFでのフレームの移動、MENU画面での項目切り替えなど、柔軟にカスタマイズできます。



※ マルチコントローラーは個別に機能を割り当てることはできません。

カスタマイズできる操作部材で、撮影をサポート

主要なボタンとダイヤル、マルチコントローラーの機能を、柔軟にカスタマイズできます。

どの操作部に何を割り当てるか、

「操作ボタンカスタマイズ」画面で一元管理でき、設定と変更が容易。撮影スタイルに合った使いやすさ、直感的な操作性が向上し、より機動的で快適な撮影を実現します。



撮影姿勢も思いのまま。バリエーション&タッチパネル機能

被写体を上から見下ろすようなハイアングルも、地面すれすれのローアングルも、無理のない姿勢で撮影を楽しめる、バリエーション液晶。表現意図に応じて、構図づくりをより快適に行うことができ、ライブビュー撮影や動画撮影の表現の幅を大きく拡大します。



静電容量方式タッチパネル

液晶モニターには、静電容量方式のタッチパネルを内蔵。撮影のさまざまな設定はもちろん、ISO感度やシャッタースピードなどの設定からオートフォーカス、シャッター、再生操作まで直感操作で行えます。タッチ操作の感度は、[標準／敏感／しない]の設定が可能です。



ハイアングル



ローアングル

ワイド3.0型・約104万ドットクリアビュー液晶II

屋外の日中でも視認しやすい高精細な液晶モニターを採用。静電容量方式のタッチパネルを搭載し、スマホのように画面に触れるだけで、AFやレリーズはもちろん、さまざまな設定が可能です。再生時は、拡大・縮小、画像送り、カメラ内現像なども直感操作で行えます。

高速メモリーカードUHS-IIに対応

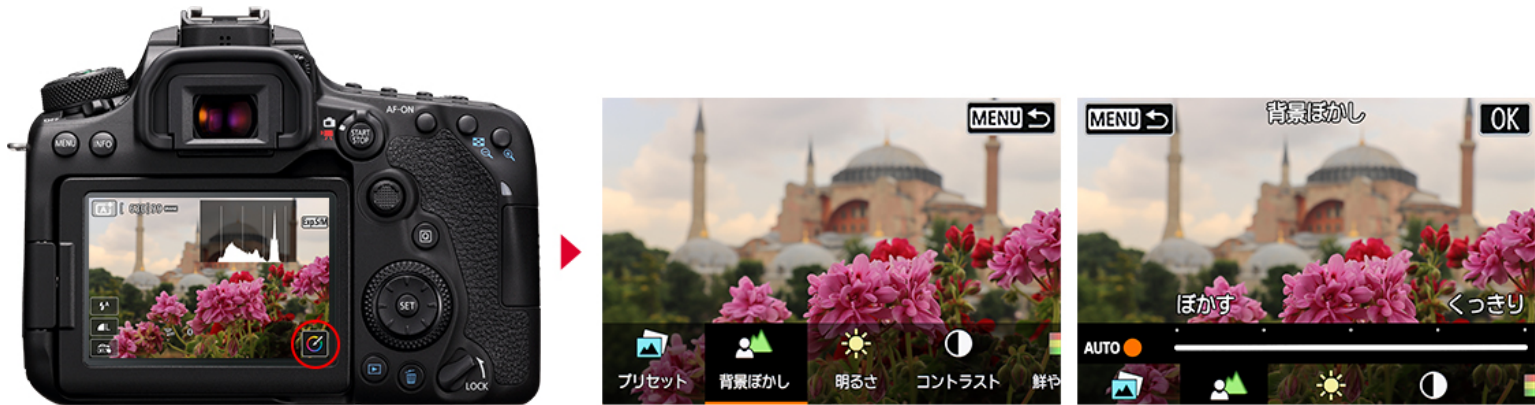
転送速度の速いUHS-II SDメモリーカードに対応。書き込み時間が短く、連続撮影や4K動画撮影でも、画像の確認や撮影メニューの操作にストレスなく移行できます。

多彩な表現機能

オートモードでも、イメージに近い写真表現に。クリエイティブアシスト

初心者でもEOS 90Dでの撮影を楽しめるサポート機能、クリエイティブアシストを搭載。[プリセット] [背景ぼかし] [明るさ] [コントラスト]などのメニュー項目から選び、効果レベルを設定するだけで、イメージに近い写真に。ライブビュー撮影時は効果を確認しながら撮影可能です。さらに撮影後には、C-Raw現像、赤目補正も行えます。

※ シーンインテリジェントオートモード時に設定可能。



撮影モード

EOS 90Dは、多彩な撮影モードを搭載。
モードダイヤルを回せば簡単に変更できます。

応用撮影ゾーン



モードダイヤル

【かんたん撮影ゾーン】は、おまかせでキレイに撮れるモードがいろいろ

「かんたん撮影ゾーン」のモードは、シャッター速度や絞り数値といった設定はカメラにおまかせ。シャッターを押すだけで、かんたんに撮影が楽しめるモードです。

【シーンインテリジェントオート】

シャッターを押すだけでキレイに撮れる"全自動"モード。カメラが色や明るさ、状況など、周囲の状況を的確に判断して、どんなシーンでも適切な画づくりを実行。たとえば被写体が人物であることを見分けると、人の顔をより自然な肌色に、風景なら青空や緑をより鮮やかに仕上げます。

【スペシャルシーン（SCN）】

風景や料理、キッズなど、シーンや被写体に応じてモードを選ぶと、自動的により適切な設定に切り替わります。選択できるモードは全12種類。HDR逆光補正以外のすべてのモードで明るさの調節（露出補正）が可能です。



【流し撮り】

背景が美しく流れ、被写体の躍動感を表現した写真が簡単に楽しめます。カメラが適切なシャッタースピードに自動設定して撮影。効果の強さは3段階から選択可能。

【集合写真】

失敗できない集合写真も、このモードを選択するだけで、手前の人から奥の人までピントが合い、ブレのない一枚をかんたんに撮影できます。

【スポーツ】

動く被写体に自動でピントを合わせ続け、最高約5コマ/秒で連写できます。運動会の撮影には、このモードがオススメ。

【ポートレート】

背景を大きくぼかして撮れるので、撮りたい被写体の表情を際立たせて撮影できます。

【風景】

近くから遠くまで、全体をくっきり描写できるので風景の撮影に適します。青空や緑がより鮮やかに仕上がります。

【キッズ】

被写体が動いてもピントを合わせ続け、速いシャッター速度で撮影できます。肌の色が健康的に仕上がるので、子どもの撮影に適しています。

【クローズアップ】

子どもの手足や花など、小さな被写体にぐっと近づいて、大きく写せます。美しく大きなボケ味が楽しめます。

【キャンドルライト】

誕生日パーティーやハロウィン、クリスマスなどのイベントで大活躍。キャンドルが灯るシーンで起こりやすい明るさのばらつきを抑え、雰囲気のある一枚が残せます。

※ ライブビュー撮影時は、設定できません。

【手持ち夜景】

手持ちでもブレずに夜景を撮影できます。一度シャッターボタンを押せば、手ブレしにくいシャッター速度で4枚を連続撮影して自動で合成。三脚なしでも夜景が明るくキレイに仕上がります。

※ 記録画質はJPEGとなります。RAW + JPEG（ラージ／ファイン）またはRAWが設定されている場合は、JPEG（ラージ／ファイン）で記録されます。

【料理】※¹

明るく、色鮮やかに、料理をおいしそうに撮影できます。赤みを強めたいときは「暖色」側に、弱めたいときは「寒色」側に調整することも※²。

※¹ 人物が写り込むと、肌色が適切な色合いにならない場合があります。

※² ストロボ発光時は、「色あい」の設定が標準設定に切り換わります。

【夜景ポートレート】

夜景を背にした人物撮影に便利。夜の街並みやイルミネーションなどの夜景を写しつつ、手前の人物もキレイに写せます。

※ 三脚の使用をおすすめします。

【HDR逆光補正】

逆光シーンでの撮影に。明暗差の大きなシーンでも写真全体を適切な明るさに写せます。一度シャッターボタンを押すだけで、露出アンダー、標準、露出オーバーの3枚を自動で連続撮影して合成。白トビ・黒つぶれを抑えた写真に仕上げます。

※ 記録画質はJPEGとなります。
RAW + JPEG（ラージ／ファイン）またはRAWが設定されている場合は、JPEG（ラージ／ファイン）で記録されます。

被写体全体に合焦した一枚が得られるフォーカスブラケット

1回のリリースで、カメラが自動的にピント位置を無限遠に向かって少しずつずらして連続撮影。手前から奥までフォーカスが合った画像が生成可能です※。被写界深度が浅くなりやすいマクロ撮影などで有効。



※ キヤノン製RAW現像ソフトウ

エア [Digital PhotoProfessional] の深度合成機能で行う必要があります。

フォーカスブラケット撮影対応レンズ

EF100mm F2.8L MACRO IS USM

EF180mm F3.5L MACRO USM※

EF16-35mm F4L IS USM

EF24-70mm F4L IS USM

EF-S35mm F2.8 MACRO IS STM

EF-S60mm F2.8 MACRO USM

※ 2019年8月26日現在（キヤノン調べ）。

【クリエイティブフィルター】

モードダイヤルで  に合わせると、多彩なフィルター効果を使った撮影が可能。トイカメラ風、ジオラマ風、ラフモノクロ、ソフトフォーカス、HDRなど全11種をカメラに搭載しています。

※ 記録画質がRAW、RAW / JPEG（ラージ / ファイン）のときや、AEB、ホワイトバランスブラケティング、マルチショットノイズ低減機能を設定しているときは確認できません。

【ラフモノクロ】



ざらついた印象の白黒写真に。コントラストの調整で、メリハリの強さも変えられます。

【ソフトフォーカス】



やわらかい感じの写真に。ぼかし具合の調整で、やわらかさを変えられます。

【魚眼風】 ※1



魚眼レンズで撮影したような、タル形にゆがんだ写真に。ゆがみの強さを調整できます。

【水彩風】 ※2



水彩画のような写真で、やわらかい感じの色彩に。色の濃度を変えることができます。

【トイカメラ風】



トイカメラのような独特な色調に。暖色系または寒色系に色を調整することもできます。

【油彩風】※3

被写体の立体感を強調して油絵のような仕上がりが楽しめます。

【HDRグラフィック調】※4

鮮やかなグラフィックアートのような仕上がりに。

【ジオラマ風】



ジオラマ（ミニチュア）風の写真に。くっきり見せたい部分が選べます。

【HDR絵画調標準】※4

子どもの手足や花など、小さな被写体にぐっと近づいて、大きく写せます。美しく大きなボケ味が楽しめます。

【HDR油彩調】※4

被写体の輪郭を強調し、油絵のように仕上げます。

【HDRビンテージ調】※4

被写体の輪郭を強調し、明るさを暗くすることで古い写真のように仕上げます。

※1 効果の度合いによって画面周辺がカットされる場合があります。また画面中央部を拡大させて魚眼風効果をつくっているため、記録画素数の少ない設定で処理を加えると、画面中央付近の画素数が少なくなり、ぼやけた印象になる場合があります。

※2 夜景や暗い撮影シーンのグラデーションがなめらかに再現されなかったり、ムラやノイズが発生したりすることがあります。

※3 撮影後の画像のみ選択できます。撮影時には使用できません。

※4 SCN（スペシャルシーン）モード時のみ選択できます。また、撮影後の画像には使用できません。

｜カメラに慣れてきたら「応用撮影ゾーン」へ

シャッタースピードや絞り数値、ISO感度、ホワイトバランス、ピクチャースタイルなど、さまざまな設定を自由に組み合わせて表現意図に合わせた撮影が可能です。

※ 記録画質がRAW、RAW／JPEG（ラージ／ファイン）のときや、AEB、ホワイトバランスブラケティング、マルチショットノイズ低減機能を設定しているときは確認できません。

【マニュアル露出】

シャッタースピード、絞り数値など、すべて任意で設定可能。自分好みの画づくりが楽しめます。

【絞り優先AE】

絞り数値を任意で設定し、ピントの合う範囲をコントロール。背景をぼかしたり、全体にピントを合わせた一枚を撮影できます。

【シャッター優先AE】

シャッタースピードを任意で設定。動きを止めたり、流動感を出したり、被写体の動きの写り方をコントロールすることができます。

【プログラムAE】

適切な明るさで写るように、カメラが自動でシャッタースピードと絞り数値を設定します。

写真の色彩を選べるピクチャースタイル

イメージした色彩に写真を仕上げられるピクチャースタイルは、カメラに8種搭載。［ディテール重視］は、細部の表現力を重視した設定のため高画素を活かした画づくりができます。

【ポートレート】



【風景】



【ディテール重視】



【モノクロ】



多重露出撮影

撮影画像をカメラ内で合成し、ひと味違う作品に仕上げられる多重露出撮影。重ね合わせる枚数は、2～9枚から選択できます。1枚撮影するごとに重ね合わせた画像が液晶モニターに表示され、再生操作でも画像の重なり具合を確認することが可能です。画像表示中に多重露出直後の画像をクリアして、撮影をやり直すことも。

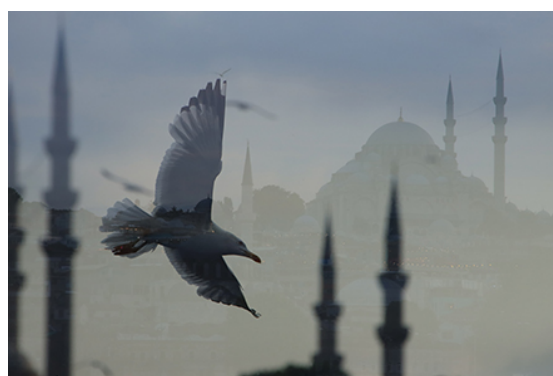
ライブビュー撮影時は、重なり具合を確かめながら撮影できます。保存される画像は、多重露出の完成画像のみで、撮影時の記録画質で行われます。

【加算】

フィルムカメラと同様、設定した露出値がそのまま加算されます。意図に合わせて、1枚ごとに露出値の変更が可能です。

※「絞り優先AE／シャッター優先AE／プログラムAE」での撮影時は、標準露出の画像が重なり、露出オーバーになる可能性があるため、多重露出枚数に応じてあらかじめ露出をマイナス補正する必要があります。

加算平均



【加算平均】

多重露出の回数に応じて、カメラが自動でマイナス補正。最終的に標準露出になるよう自動調整します。

露出を変えて撮影しても、各画像の明るさは重ね合わせる際に平均化されます。

インターバルタイマー

指定した間隔（1秒～99時間59分59秒）と回数（1回～99回、無制限）で撮影を実行。長い時間をかけてゆっくり変化する被写体の様子を、定点観測したいときに便利です。撮った画像をつなげればタイムラプス動画のようなムービーづくりも楽しめます。

バルブタイマー

バルブモード時に1秒～99時間59分59秒の範囲で露光時間の設定が可能。星空の軌跡撮影、車のライトの流れを撮影するときに便利です。バルブ撮影中にシャッターボタンを指で押している必要がないため、カメラブレを低減できます。

快適撮影をサポートする機能

縦位置／横位置で個々にAFフレーム設定

縦位置と横位置で、測距エリア選択モードとAFフレームを個々に設定可能。

縦位置／横位置を切り替えたときに、任意で指定したポジションから撮影を開始できます。



横位置



縦位置

内蔵ストロボ

ガイドナンバー12の内蔵ストロボ※を搭載。
光量が足りないときや、逆光時に有効です。

※ 手動ポップアップ。



再生画像に重ねられるグリッド表示

1枚表示の時には再生画像に格子線を重ねて表示できます。

表示は「9分割」、「24分割」に加え

黄金分割比での構図決めに便利な「9分割＋対角」の3種類から選べます。

傾きを確認しながら手持ち撮影できる電子水準器

風景写真のような水平・垂直確認が必要になるシーンに便利な電子水準器。ファインダー視野内、液晶モニターのどちらにも表示することができます。機能設定メニュー〔ファインダー内表示〕→〔水準器：表示する〕に設定することで、ファインダー内に表示されます。

縦横比を選択できるマルチアスペクト

ライブビュー撮影時には、画像の縦横比を変えて撮影することができます。ファインダー撮影と同じ「3：2」や、「1：1」「4：3」「16：9」から選べます。



3 : 2



1 : 1



4 : 3

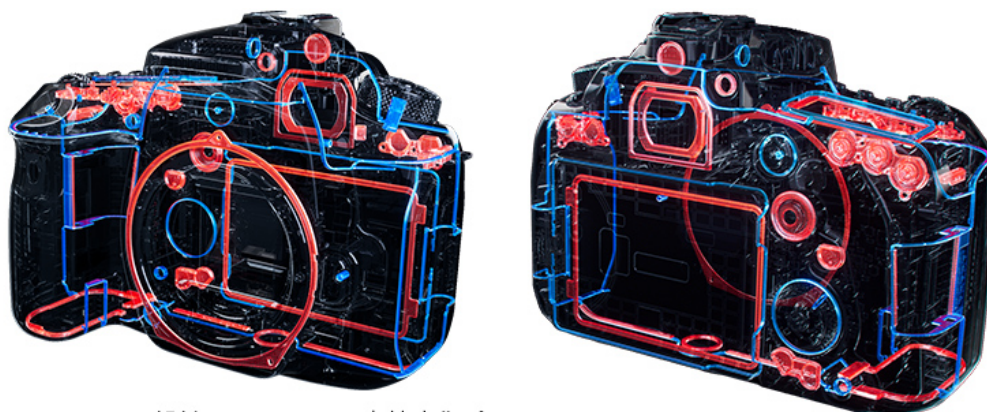


16 : 9

信頼性

防塵・防滴構造で高い信頼性を実現

屋外では急な天候の変化、過酷な状況での撮影は少なくありません。カメラの信頼性は撮影者にとって重要な要素。EOS 90Dは、電池室や各種操作ボタンまわりなどにシーリング部材（赤色部分）を組み込んでいます。また、ダイヤル回転軸などには、部品間の隙間を極力小さくするよう高精度化した部品（青色部分）を採用。不意に降りかかる砂塵や水滴などの侵入を抑制します。



— シリコン部材 — 高精度化パーツ

※ 防塵・防滴性能を発揮させるため、電池室やカードスロットカバー、端子カバーなどの開閉部をしっかりと閉じてください。
カメラは防塵・防滴に配慮した構造になっていますが、砂塵や水滴などの侵入を完全に防ぐことはできません。

連続撮影時も疲れにくいシャッターボタン機構

EOS 5D Mark IVなどと同様のシャッターボタン機構を採用。半押しから全押しで押し圧が変化するので、力を込めて押し続ける必要がない疲れにくい設計に。最小限の指の動きで連続撮影をサポートします。

ダスト除去機能、EOS Integrated Cleaning Systemを搭載

わずかなゴミも見逃さないように、センサー部分に付着し、画像に写り込んでしまうホコリなどのゴミを、発生から除去まで3段階の対策で総合的に防ぎます。

セルフクリーニングセンサーユニットによる対策

【ダストの発生を抑制】

シャッターユニットやボディーキャップに、ダストを抑制する部材を使用。

【ダストの付着を抑制】

ローパスフィルターに付着したダストを、1枚の薄型圧電素子により、超音波振動でふるい落とします。

ソフトウェアによる対策

【写り込んだダストの消去】

万一除去できなかったダストは、その位置情報を取得し、撮影データに付加。付属ソフトウェア「Digital Photo Professional」で、現像時に一括で消去します。

4K EOSムービー

デュアルピクセルCMOS AFによる4K30p動画撮影

プロの映像制作現場でも選ばれてきたEOSムービー。静止画のような高画質・高感度な映像表現は、大型センサーと多彩な交換レンズを持つEOSならではの。EOS 90Dは、フルHDの約4倍の解像度で記録される4K（UHD）動画（3840×2160）※1 撮影を実現。



フレームレートは30p/25p※2。

撮影中のオートフォーカスや動画電子ISなどさまざまな機能を数多く搭載することで、本格的な映像制作をサポートします。

美しいボケ味が楽しめる大口径レンズをはじめマクロ、フィッシュアイといった特殊レンズなど、70種を超えるEFレンズを活用することで、表現の幅も大きく広がります。

※1 画像処理により4K（UHD）解像度での出力としています。

※2 PAL設定時。

4K動画フレーム切り出し

4K動画の1フレームを、約830万画素（3840×2160）の画像として任意のシーンをJPEGで保存※。写真素材や4K撮影時のピントチェックとしても活用できます。



4K動画撮影で
静止画も残せる



※ 切り出した画像のリサイズ、トリミングはできません。

フルHD動画からのフレーム切り出しはできません。

動画の1コマを静止画として保存するため、

通常の静止画と同等の画質にはなりません。

クロップ選択

4K動画はクロップ

〔する／しない〕を選択可能。クロップ〔しない〕を選択すると、レンズの焦点距離をそのまま活かせるため、広角レンズ使用時、その特性を活かした表現が可能です。



タイムラプス動画（mp4）も、4Kに対応

一定間隔で撮影した静止画をつなげ、4K（UHD）動画(3840×2160)として記録・再生。天体や風景、草花の成長や昆虫の生態など、時間の経過によって変化する被写体の姿を高解像に描き出します。

※ AF、動画電子IS、音声記録は動作しません。撮影間隔は最短1／2秒です。

フルHDハイフレームレート動画（120p／100p）に対応

120p／100p※1のハイフレームレート動画撮影※2をフルHDで実現。スポーツや動物などの速い被写体や、一瞬の動きを滑らかなスローで美しく撮影できます。

※1 PAL設定時。

※2 1シーンの撮影時間は最長7分29秒です。音声は記録されません。また、動画撮影時にAF、動画電子ISの設定はできません。ハイフレームレート動画撮影時はクロップされた画角になります。

多彩な機能

5軸手ブレ補正、動画電子IS

動画撮影時に有効な動画電子ISは5軸手ブレ補正（水平回転、縦回転、回転軸、上下、左右）に対応しています。

IS対応レンズ使用時には、レンズ側で水平回転、縦回転の光学手ブレ補正を実行します。

IS対応レンズ使用時

光学IS



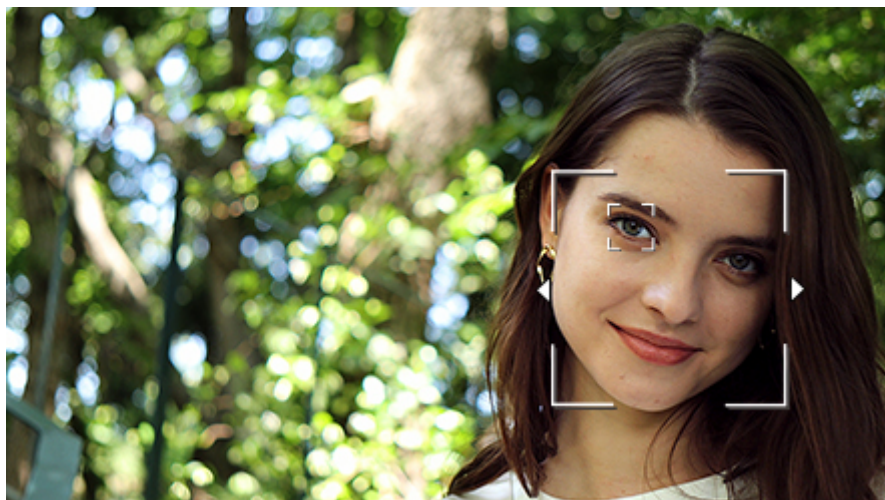
電子IS



※ 動画電子IS使用時は撮影範囲が狭くなります。

動画サーボAFでも瞳AFが可能

測距エリア選択モード〔顔+追尾優先AF〕設定時には被写体の瞳を検知してAFする〔瞳AF 〕※に対応。サーボAF時にも、動き回る被写体の瞳をしっかりと追尾します。



※ AF方式が〔スポット1点AF〕〔1点AF〕〔ゾーンAF〕に設定されていると〔瞳AF〕は使えません。瞳とカメラの距離が同程度の場合は、画面中心に近い方の瞳を選択します。

動画オートスローシャッターでノイズの少ない映像に

暗所での撮影時に、カメラが自動的にシャッタースピードを低速に制御。ノイズを抑えて明るさを優先した動画撮影が可能。[する／しない]を選べます。

内蔵ステレオマイクで高品位な音声記録

内蔵ステレオマイクにより、音も高品位に収録。録音レベルは「オート／マニュアル／しない」から選択。さらに高音質を追求するなら外部マイク「指向性ステレオマイク ロホン DM-E1」（別売）も使用可能。



ウィンドカット／アッテネーター機能

屋外での撮影時、風の影響により発生する音を低減することができるウィンドカット機能や、大きな音が入力されたときの音割れを自動的に抑制するアッテネーターを搭載。

動画トランスコードで共有もらくらく

動画をカメラ内で圧縮し、スムーズなデータのやりとりが可能に。たとえば4K動画をフルHD動画に、60pで撮影されたフルHD動画を30pのフルHD動画にカメラ内で圧縮可能です。また専用アプリ「Camera Connect※」を使えば、動画を圧縮しながらスマホやタブレットへ転送することも。SNSへのアップロードもスムーズに行えます。

※ [Camera Connect] はApp Store (iOS用)、Google Play (Android用) からダウンロード（無料）してください。

スマホからカメラにアクセス



快適な動画撮影

白トビを抑えて、ディテールまで再現するHDR動画

空の明るい部分や明暗差の大きい室内と屋外、夜景のライトアップなどで起こりやすい白トビを軽減。HDR動画で記録すると、高輝度側の再現性を高めることができます。フルHD撮影時に、標準露出とアンダー露出の異なる露出の画像を交互に撮影し、合成して1フレームとして記録。白トビを抑え、ディテールまで再現します。

※ ISO感度設定は自動になります。

映像表現の楽しさが広がる、動画クリエイティブフィルター

ミニチュア模型が動いているような「ジオラマ風動画」が楽しめる、動画クリエイティブフィルター。ほかにも、柔らかな幻想世界を表現する「ファンタジー」、古い映画のような趣の「オールドムービー」、ソフトフォーカスをかけた「メモリー」、力強い臨場感を描く「ダイナミックモノクローム」があります。

ジオラマ風動画 ジオラマ（ミニチュア）風の動画に。再生速度を「5倍／10倍／20倍」から選択可能。	ファンタジー まるで夢の中にいるかのような柔らかな幻想世界を表現。	オールドムービー 画面の揺れ、傷、明滅によりありふれた日常が古い映画のようなの趣に。
メモリー 遙か昔に出会った場面のような世界を表現。	ダイナミックモノクローム 黒と白の階調を際立たせ、力強い臨場感を描写。	

ショートムービーがつけれるビデオスナップ

撮った動画の編集を楽しく、快適にしてくれるビデオスナップ機能。スナップ写真感覚で撮った短い動画（シーン）をつなぎ合わせて、1つのショートムービーが作成できます。アルバムの設定は簡単。ウィザード風形式で、項目を選択しながら操作することができます。また1シーンの撮影時間は、[約4/6/8秒]※から選択。ビデオスナップを押して撮影をスタートすると、設定した時間で自動的に撮影が終了します。[撮影をしない]や秒数を切り替えるなどの動作を行うと、新規のビデオスナップアルバムとして保存。保存されたアルバム内のスナップの入れ替えや削除も簡単に行えます。EOS 90Dでは、1/2倍速、1倍速、2倍速から選択しての再生や、撮影後に複数のビデオスナップを結合することも可能です。

※ 1つのビデオスナップアルバムに、異なる秒数を混在させることはできません。



ビデオスナップ 1

+



ビデオスナップ 2

...



ビデオスナップ 3

▼ つなぎ合わせて...



ビデオスナップアルバム（ショートムービー）が完成

動画撮影可能時間

動画記録サイズ			カードごとの総記録時間（約）			映像ビットレート（約） ／ファイルサイズ（約）
			8GB	32GB	128GB	
4K UHD (3840×2160)	クロップしない 29.97fps 25.00fps	IPB	8分	35分	2時間21分	120Mbps 860MB ／分
	クロップ 29.97fps 25.00fps	IPB	8分	35分	2時間21分	120Mbps 860MB ／分
フルHD (1920×1080)	119.88fps 100.00fps	IPB	8分	35分	2時間22分	120Mbps 858MB ／分
	59.94fps 50.00fps	IPB	17分	1時間10分	4時間43分	60Mbps 431MB ／分
	29.97fps 25.00fps	IPB	35分	2時間20分	9時間23分	30Mbps 216MB ／分
	29.97fps 25.00fps HDR動画	IPB	35分	2時間20分	9時間23分	30Mbps 216MB ／分
	29.97fps 25.00fps	IPB 軽量	1時間26分	5時間47分	23時間11分	12Mbps 87MB ／分
HD (1280×720)	59.94fps 50.00fps	IPB	40分	2時間42分	10時間49分	26Mbps 187MB ／分

- ※ 記録時間が29分59秒に達した時点で動画撮影が自動的に終了します。
- ※ SDカードをフォーマットした場合は4GBを超えても、1つの動画ファイルに記録されます。

より快適な動画撮影のためにおすすめしたいこと。

動画撮影時のメモリーカードの書き込み／読み出し速度は、4K：SDメモリーカードUHS-II、ビデオスピードクラス60以上、フルHD・HD：SDメモリーカードUHS-I、UHSスピードクラス3以上、それ以外はUHS-Iスピードクラス3以上の大容量カードをご使用ください。カードの書き込み速度が遅いと、カメラの内蔵メモリーを消費してしまうため、自動的に動画撮影が終了することがあります。その他圧縮形式のカード速度は「仕様」でご確認ください。最長記録時間は29分59秒（ハイフレームレート動画は7分29秒）です。

画像や動画の共有がらくらく

スマホでカメラをリモート操作する【Camera Connect】

スマホ用アプリ【Camera Connect^{※1}】をインストール（無料）しておけば、EOS 90Dで撮影した写真や動画を、撮ったその場でスマホに転送できます^{※2}。スマホの画面で構図を確認しながらのリモート撮影も可能です。



※1 【Camera Connect】はApp Store（iOS用）、Google Play（Android用）からダウンロード（無料）してください。

※2 スマホに保存できる画像のファイル形式はJPEG画像、RAW／C-Raw画像、動画のみ。RAW画像は、サムネイル用JPEGを転送しています。

撮影と並行して、スマホに画像を自動送信[※]

専用アプリ【Camera Connect】を起動すれば、接続したスマホやタブレットへ撮影しながら画像が送れます。撮影現場でのチェックはもちろん、SNSでのシェアもスムーズ。

自動送信は【する／しない】、画像サイズは【縮小／オリジナル】から選択可能です。



撮影と並行して
自動送信



※ 撮影時に自動で送信される機能です。撮影時以外は、【Camera Connect】経由で画像を選択し保存を行ってください。

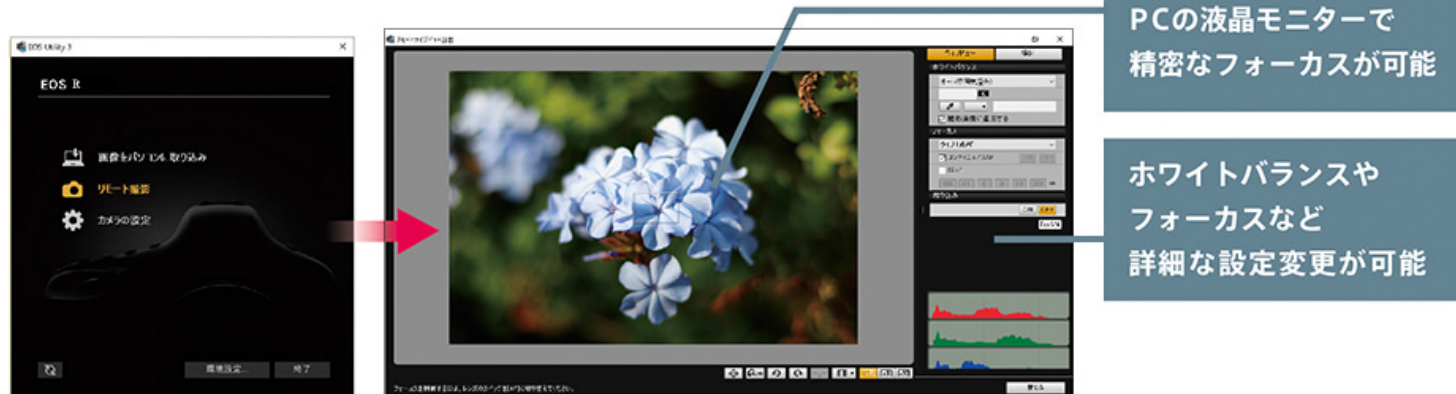
image.canonでSNSと連携

キヤノンユーザー専用サイトimage.canon※へ静止画／動画をアップロードすることができます。アップロード方法は「一枚転送／選択転送／リサイズして転送」から選べます。アップロード後は、image.canon経由でTwitterやE-mailへアルバムのリンク先を送ることが可能。YouTubeに動画をアップロードすることもできます。

※ 事前にimage.canonに会員登録(無料)し、ログイン名とパスワードの取得が必要です。登録後、カメラにログイン名とパスワードを入力し、必要な情報を設定してください。

【EOS Utility】で、PCからリモート撮影

EOS 90Dは【EOS Utility】に対応し、PCでのリモートライブビュー撮影が可能。PCの大きな画面を利用して被写体を確認しながら撮影することができるので、精密にピントが合わせられます。撮影後すぐに【Digital Photo Professional 4】で画像確認が行えるので、本格的で快適な撮影を実行できます。



PC、クラウドにバックアップ

PCへの自動画像送信アプリ【Image Transfer Utility 2】に対応^{※1}。Wi-Fiに接続した状態であれば、事前にペアリングしたPCへ差分データのみを自動送信することができます。撮影後、自宅のPCのそばに電源オンのカメラを置いておくだけで、PCへ自動でバックアップが可能^{※2}。さらに、PCからクラウドへ自動送信^{※3}できるので、データのバックアップが手軽に行えます。



※1 従来型の【Image Transfer Utility】はPC自動送信に対応していません。アプリ【Image Transfer Utility 2】のダウンロードとインストールが必要です。

※2 カメラとPCはそれぞれにご家庭のネットワークに接続し、初回のみカメラと【Image Transfer Utility 2】でペアリングを行う必要があります。

※3 未送信画像のみ自動送信する場合は、設定が必要です。

Bluetoothで電源OFF時もカメラをリモート操作

EOS 90Dに搭載されたBluetooth と
「Camera Connect」の連携で、カメラ内に
保存されている画像をスマホやタブレットで
確認することができます。バッグに入れて
あるカメラを取り出すことなく、撮影画像を
確認した約3秒4タイミングをしたりすることが
できます。



※1 Bluetooth low energy 技術。

※2 iOS端末の場合、端末側で切り替え操作が必要な場合があります。

※3 事前にペアリングしていることが前提。バッグの素材や内容物によっては電波が遮蔽
され、通信できない場合があります。

※4 カメラのメニューからBluetooth機能を「スマートフォン」に設定し、電源オフ中の
通信を「する」に設定することで、スマホからの操作に応じてカメラとスマホは自動
接続が可能。

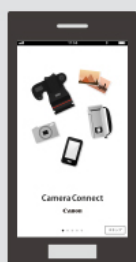
Bluetooth接続マルチデバイス対応（複数デバイス／カメラ）

複数のスマホやタブレットとペアリング可能になりました。ペアリングを解除すること
なく、カメラ側で接続するスマホやタブレットを切り替えてカメラ連携を行うことがで
きます。

スマホのGPSと連携

スマホのGPS機能と「Camera Connect」を利用して、撮影画像に位置情報をつけられ
ます。

1 スマホの
GPS機能をONにし、
Camera Connectを起動

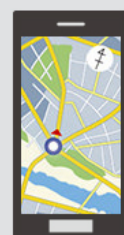


2 Bluetoothで
位置情報を常時送信



スマホからカメラへ撮影写真の
位置情報を適宜送信

3 地図アプリなどで
撮影位置を表示



スマホに保存した
画像の位置を確認可能

※ 事前にペアリングしていることが前提。カメラの位置情報付与機能をONにする必要があります。

型式

型式	ストロボ内蔵、デジタル一眼レフックスAF・AEカメラ
記録媒体	SD／SDHC※／SDXC※メモリーカード ※ UHS-II、UHS-Iカード対応
撮像画面サイズ	約22.3×14.8mm
使用レンズ	キヤノンEFレンズ群（EF-Sレンズを含む） ※ EF-Mレンズを除く（有効撮影画角は、表記焦点距離の約1.6倍に相当）
レンズマウント	キヤノンEFマウント

撮像素子

形式	CMOSセンサー（デュアルピクセルCMOS AF対応）
カメラ部有効画素	約3250万画素 ※ 1万の位を四捨五入
アスペクト比	3：2
ダスト除去	自動／手動／ダストデリートデータ付加

記録形式

記録フォーマット	DCF2.0
画像タイプ	JPEG、RAW（14bit、キヤノン独自：.CR3）、 RAW+JPEG同時記録可能
記録画素数	L（ラージ）：約3230万（6960×4640）画素 M（ミドル）：約1540万（4800×3200）画素 S1（スモール1）：約810万（3472×2320）画素 S2（スモール2）：約380万（2400×1600）画素 RAW（ロウ）／C-Raw：約3230万（6960×4640）画素 ※ 1万の位を四捨五入
アスペクト比	3：2、4：3、16：9、1：1
フォルダ作成／選択	可能
画像番号	通し番号、オートリセット、強制リセット

撮影時の画像処理

ピクチャースタイル	オート、スタンダード、ポートレート、風景、ディテール重視、ニュートラル、忠実設定、モノクロ、ユーザー設定1～3
ホワイトバランス	オート（雰囲気優先）、オート（ホワイト優先）、プリセット（太陽光、日陰、くもり、白熱電球、白色蛍光灯、ストロボ）、マニュアル、色温度指定（約2500～10000K）、ホワイトバランス補正、ホワイトバランスブラケティング可能 ※ストロボ色温度情報通信対応
画像の明るさ自動補正	オートライティングオプティマイザ機能搭載
ノイズ低減	高感度撮影、長秒時露光に対応
高輝度側・階調優先	可能
レンズ光学補正	周辺光量補正、歪曲収差補正、デジタルレンズオプティマイザ、色収差補正、回折補正

ファインダー

方式	ペンタプリズム使用、アイレベル式
視野率	上下／左右とも約100%（アイポイント約22mm時、アスペクト比3：2設定時）
倍率	約0.95倍（50mmレンズ・ ∞ ・ -1m^{-1} ）
アイポイント	約22mm（ -1m^{-1} 時／接眼レンズ最後尾から）
視度調整範囲	約 $-3.0\sim+1.0\text{m}^{-1}$ （dpt）フォーカシング
フォーカシングスクリーン	固定式
グリッド表示	可能
水準器表示	可能
機能設定表示	バッテリー（電池残量）、撮影モード、AF動作、記録画質（画像タイプ）、ドライブモード、測光モード、フリッカー検知、警告！表示
ミラー	クイックリターン式
被写界深度確認	可能

オートフォーカス

ファインダー撮影

方式	専用AFセンサーによるTTL二次結像位相差検出方式
測距点	クロス測距点：最大45点 ※ 使用レンズにより、測距点数、デュアルクロス測距点数、クロス測距点数が変動する ※ 中央測距点はF2.8対応デュアルクロス測距（AFグループ属性：Aグループレンズ使用時）
測距輝度範囲	EV-3～18（中央F2.8対応測距点・ワンショットAF・常温・ISO100）
フォーカス動作	ワンショットAF、AIサーボAF、AIフォーカスAF、手動（MF）
測距エリア選択モード	スポット1点AF（任意選択）、1点AF（任意選択）、ゾーンAF（ゾーン任意選択）、ラージゾーンAF（ゾーン任意選択）、自動選択AF
測距点自動選択条件	色の情報で測距点の自動選択が可能
AIサーボAF特性	カスタム機能により、被写体追従特性、速度変化に対する追従性、測距点乗り移り特性が設定可能
AF微調整	AFマイクロアジャストメントにより対応（全レンズ一律調整、レンズごとに調整）
AF補助光	内蔵ストロボ間欠発光方式、有効距離：約4.0m以内

動画撮影

測距エリア	横：約88%、縦：約100% 横：約80%、縦：約80% ※ 使用するレンズにより異なる
測距輝度範囲	フルHD：EV-3～18（F1.2・中央測距点・常温・ISO100・ワンショットAF・29.97p） 4K：EV-2.5～18（F1.2・中央測距点・常温・ISO100・ワンショットAF・29.97p）
動画サーボAF	可能
動画サーボAF特性	被写体追従特性、AF速度

ライブビュー撮影

フォーカス方式	デュアルピクセルCMOS AF方式
AF方式	顔+追尾優先AF、スポット1点AF、1点AF、ゾーンAF
AFフレーム選択可能 ポジション	最大5481ポジション ※ マルチコントローラーによる選択時
自動選択時AFエリア分割 数	最大143分割
拡大表示	約5倍／10倍拡大表示可能
AF動作	ワンショットAF、サーボAF
AF動作の自動切り換え	シーンインテリジェントオートモード時
瞳AF	可能
コンティニュアスAF	可能
測距エリア	横：約88%、縦：約100% 横：約80%、縦：約80% ※ 使用するレンズやアスペクト比などの設定により異なる
測距輝度範囲	EV-5～18（F1.2・中央測距点・常温・ISO100・ワンショットAF）
サーボAF特性	被写体追従特性、速度変化に対する追従性、測距点乗り移り特性

大きさ・質量

大きさ	約140.7（幅）×104.8（高さ）×76.8（奥行）mm
質量	約701g（バッテリー、カードを含む）／約619g（本体のみ）

露出制御

測光方式	ファインダー撮影：約22万画素RGB+IR測光センサーによるTTL開放測光 216分割（18×12）測光 ライブビュー撮影／動画撮影：撮像素子によるリアルタイム測光 384分割（24×16）測光
測光モード	静止画撮影：評価測光（すべてのAFフレームに対応）、 部分測光（中央部・ファインダー画面の約6.5%／ライブビュー画面の約4.5%）、 スポット測光（中央部・ファインダー画面の約2.0%／ライブビュー画面の約2.6%）、 中央部重点平均測光 動画撮影：中央部重点平均測光、評価測光 ※ AF方式により自動設定
測光輝度範囲	ファインダー撮影：EV1～20（常温・ISO100） ライブビュー撮影：EV-2～20（常温・ISO100） 動画撮影：EV0～20（常温・ISO100）
露出補正	手動：1/3、1/2段ステップ±5段（ファインダー撮影）、 1/3、1/2段ステップ±3段（ライブビュー撮影／動画撮影） AEB：1/3、1/2段ステップ±3段（手動露出補正との併用可能）
AELock	自動：カスタム機能により、測光モードごとに合焦と同時にAELock有無を設定可能 （静止画撮影） 手動：AELockボタンによる（静止画撮影） 動画撮影：AELockボタンによる
フリッカー低減	可能（ファインダー撮影時）
ミラーアップ撮影	可能（ファインダー撮影時）
バルブタイマー	露光時間を設定可能
インターバルタイマー	撮影間隔、撮影回数を設定可能

撮影モード

かんたん撮影ゾーン	シーンインテリジェントオート、 スペシャルシーン（ポートレート、集合写真、風景、スポーツ、キッズ、流し撮り、 クローズアップ、料理、キャンドルライト、夜景ポートレート、手持ち夜景、HDR逆 光補正）、クリエイティブフィルター（ラフモノクロ、ソフトフォーカス、魚眼風、 水彩風、トイカメラ風、ジオラマ風、油彩風※1、HDR絵画調標準※2、HDRグラフ ィック調※2、HDR油彩調※2、HDRビンテージ調※2） ※1 撮影後の画像のみ選択できます。撮影時には使用できません。 ※2 SCN（スペシャルシーン）モード時のみ選択できます。撮影後の画像には 使用できません。
応用撮影ゾーン	プログラムAE、シャッター優先AE、絞り優先AE、マニュアル露出、バルブ、カスタ ム撮影モード（C1/C2）

ISO感度（推奨露光指数）

かんたん撮影ゾーン	ISO感度自動設定
応用撮影ゾーン	静止画撮影：ISOオート（ISO100～25600自動設定）、ISO100～25600手動設定 （1/3、1段ステップ）、およびH（ISO51200相当）の感度拡張が可能 動画撮影：ISOオート（ISO100～12800自動設定）、ISO100～12800手動設定 （1/3、1段ステップ）、およびH（ISO25600相当）の感度拡張が可能 HDR動画：ISO感度自動設定
ISO感度関連設定	静止画撮影：ISO感度の範囲、オートの範囲、オートの低速限界設定可能 動画撮影：ISO感度の範囲、オートの上限、タイムラプスオートの上限設定可能

シャッター

形式	電子制御式、フォーカルプレーンシャッター
シャッタースピード	ファインダー撮影：1/8000～30秒（すべての撮影モードを合わせて）、 バルブ、ストロボ同調最高シャッタースピード=1/250秒 ライブビュー撮影：1/16000～30秒（すべての撮影モードを合わせて、1/16000 ～1/10000秒は電子シャッター設定時）、 バルブ、ストロボ同調最高シャッタースピード=1/250秒 ※ 動画撮影時は設定範囲が異なる

HDR撮影

ダイナミックレンジ調整	自動、±1、±2、±3
仕上がり効果	ナチュラル、絵画調標準、グラフィック調、油彩調、ビンテージ調
画像位置自動調整	可能

多重露出撮影

多重枚数	2～9枚
多重露出制御	加算、加算平均

ストロボ

内蔵ストロボ	リトラクタブル式、手動ポップアップストロボ
ガイドナンバー	約12（ISO100・m） 焦点距離約17mm相当の画角に対応 充電時間約3秒
外部ストロボ	EL／EXシリーズスピードライトに対応
調光方式	E-TTL II 自動調光
ストロボ調光補正	1／3、1／2段ステップ±3段
FEロック	可能（ファインダー撮影時）
連写優先モード	可能（連写優先モード対応スピードライト使用時）
シンクロ端子	なし
ストロボ制御	内蔵ストロボ機能設定、外部ストロボ機能設定、外部ストロボカスタム機能設定 光通信によるワイヤレスストロボ制御可能

ドライブ関係

ドライブモード	1枚撮影、高速連続撮影、低速連続撮影、連続撮影（流し撮りモード時）、ソフト1枚撮影、ソフト連続撮影、セルフタイマー：10秒／リモコン、セルフタイマー：2秒／リモコン、セルフタイマー：連続撮影
連続撮影速度	高速連続撮影： ファインダー撮影時 最高約10コマ／秒、 ライブビュー撮影時 最高約11コマ／秒 ※ フリッカー低減撮影時、ライブビュー撮影＋サーボAF設定時、ライブビュー撮影＋外部ストロボ使用時は、連続撮影速度が低下する ※ 高速連続撮影時の連続撮影速度は、温度、電池残量、フリッカー低減処理、シャッタースピード、絞り数値、被写体条件、明るさ、AF動作、レンズの種類、ストロボ使用、撮影機能の設定などの条件により低下することがある 低速連続撮影：最高約3.0コマ／秒 ※ ライブビュー撮影＋外部ストロボ使用時は、連続撮影速度が低下する 連続撮影（流し撮りモード時）： ファインダー撮影時 最高約5.7コマ／秒、 ライブビュー撮影時 最高約4.3コマ／秒 （シャッタースピード1／125秒、絞り開放時） ソフト連続撮影：最高約3.0コマ／秒
連続撮影可能枚数	JPEGラージ／ファイン：約57枚（約58枚） RAW：約24枚（約25枚） C-RAW：約39枚（約39枚） RAW＋JPEGラージ／ファイン：約23枚（約24枚） C-RAW＋JPEGラージ／ファイン：約37枚（約36枚） ※ 当社試験基準SDカード（標準：UHS-I対応32GB／高速：UHS-II対応32GB）を使用し、当社試験基準（高速連続撮影、ISO100、ピクチャースタイル：スタンダード）で測定 ※ （ ）内の数値は、当社試験基準UHS-II対応SDカード使用時の枚数

動画撮影機能

記録形式	MP4
映像	MPEG-4 AVC/H264可変（平均）ビットレート方式
音声	AAC（〔C.Fn III-5：音声圧縮〕が〔0：する〕設定時） リニアPCM（〔C.Fn III-5：音声圧縮〕が〔1：しない〕設定時）
動画記録画質	4K（3840×2160）、フルHD（1920×1080）、HD（1280×720） HDR動画撮影時：フルHD タイムラプス動画撮影時：4K/フルHD
フレームレート	119.88p/59.94p/29.97p（NTSC設定時） 100.00p/50.00p/25.00p（PAL設定時）
圧縮方式	標準（IPB）、軽量（IPB） ※ タイムラプス動画撮影時：ALL-I
ビットレート/要求カード性能 （書き込み/読み取り速度）	4K（29.97p/25.00p）/標準（IPB）： 約120Mbps/UHS-I、UHSスピードクラス3以上 フルHDハイフレームレート（119.88p/100.00p）/標準（IPB）： 約120Mbps/UHS-I、UHSスピードクラス3以上 フルHD（59.94p/50.00p）/標準（IPB）：約60Mbps/SDスピードクラス10以上 フルHD（29.97p/25.00p）/標準（IPB）：約30Mbps/SDスピードクラス4以上 フルHD（29.97p/25.00p）/軽量（IPB）：約12Mbps/SDスピードクラス4以上 HD（59.94p/50.00p）/標準（IPB）：約26Mbps/SDスピードクラス4以上 4Kタイムラプス動画（29.97p/25.00p）：約40Mbps以上(読み取り速度) タイムラプス動画（29.97p/25.00p）：約20Mbp以上(読み取り速度)
録音	ステレオマイク内蔵、外部ステレオマイク端子装備 録音レベル調整可能、ウィンドカット機能、アッテネーター機能搭載
ヘッドフォン	ヘッドフォン端子装備、音量調整可能
4K動画クロップ撮影	可能
動画電子IS	可能（する/強）
HDR動画撮影	可能（スペシャルシーンモード時）
ビデオスナップ	可能
タイムラプス動画撮影	4K/フルHDタイムラプス動画撮影可能
HDMI出力	情報表示なし映像を出力可能 ※ 4K出力対応、自動/1080p選択可能
リモコン撮影	可能
動画撮影時の静止画撮影	不可

再生関連機能

画像表示形式	1枚表示（情報表示なし）、1枚表示（簡易情報）、1枚表示（撮影情報表示：詳細情報、レンズ／ヒストグラム情報、ホワイトバランス情報、ピクチャースタイル情報 1、ピクチャースタイル情報2、色空間／ノイズ低減情報、レンズ光学補正情報1、レンズ光学補正情報2、GPS情報）、インデックス表示（4枚／9枚／36枚／100枚） ※ 撮影情報表示の表示内容を任意設定可能
ハイライト警告	ハイライト部分点滅表示
AFフレーム表示	可能
グリッド表示	3種類
拡大表示	約1.5～10倍、拡大開始倍率／開始位置設定可能
画像検索	検索条件を設定可能（レーティング、日付、フォルダ、プロテクト、ファイルの種類）
画像送り	1枚、10枚、指定枚数、撮影日、フォルダ、動画、静止画、プロテクト、レーティング
画像回転	可能
画像プロテクト	可能
レーティング	可能
動画再生	可能
動画前後カット	可能
4K動画フレーム切り出し	任意のフレームを切り出しJPEG画像として保存可能
スライドショー	全画像、または検索条件に該当する画像を自動再生
カメラ内RAW現像	クリエイティブアシスト、RAW画像、C-Raw画像のRAW現像が可能 明るさ補正、ホワイトバランス、ピクチャースタイル、オートライティングオプティマイザ、高感度撮影時のノイズ低減、JPEG記録画質、色空間、レンズ光学補正（周辺光量補正、歪曲収差補正、デジタルレンズオプティマイザ、色収差補正、回折補正）
リサイズ	可能
トリミング	可能
印刷指定	DPOFバージョン1.1準拠

無線通信機能

Wi-Fi

準拠規格	IEEE 802.11b/g/n
伝送方式	DS-SS変調方式（IEEE 802.11b）、 OFDM変調方式（IEEE 802.11g/n）
送信周波数（中心周波数）	周波数：2412～2462MHz チャンネル：1～11ch
接続方法	カメラアクセスポイントモード、インフラストラクチャー※ ※ Wi-Fi Protected Setup対応
セキュリティー	認証方式：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK 暗号化：WEP、TKIP、AES
接続可能機器・サービス	スマートフォン、パソコン、Wi-Fi対応プリンター、Webサービス

Bluetooth

準拠規格	Bluetooth Specification Version 4.1準拠 (Bluetooth low energy technology)
伝送方式	GFSK変調方式
接続可能機器	スマートフォン、ワイヤレスリモートコントローラー

電源

使用電池	バッテリーパック LP-E6N/LP-E6、1個 ※ 家庭用電源アクセサリ使用によりAC駆動可能
電池情報	使用電源、電池残量、撮影回数、劣化度確認可能、電池登録可能
撮影可能枚数の目安	ファインダー撮影：常温（+23℃）約1860枚／低温（0℃）約1850枚 ライブビュー撮影：常温（+23℃）約510枚／低温（0℃）約500枚 ※ フル充電のバッテリーパックLP-E6N使用時
動画撮影可能時間	合計約3時間30分（フルHD 29.97P IPB(NTSC)設定時）／ 合計約3時間50分（フルHD 25.00P IPB(PAL)設定時） ※ 常温（+23℃）／低温（0℃）時、フル充電のバッテリーパックLP-E6N使用、 動画サーボAF：しない

モニター

形式	TFT式カラー液晶モニター
画面サイズ／ドット数	ワイド3.0型（3：2）／約104万ドット
視野率	静止画撮影：上下／左右とも約100%（JPEGラージ設定時） 動画撮影：上下／左右とも約100%
可動角	開き角：約0～175° 回転角：手前側約0～90°／奥側約0～180°
明るさ調整	手動（7段階）
表示設定	撮影モードガイド、機能ガイド
メニュー表示言語	日本語、英語
タッチパネル	静電容量方式

カスタマイズ機能

カスタム機能	29種類
カスタム撮影モード	モードダイヤルのC1／C2に登録
マイメニュー	5画面可能
著作権情報	設定／付加可能

インターフェース

デジタル端子	Hi-Speed USB相当、端子形状：Micro-B、パソコン通信
HDMIミニ出力端子	タイプC（解像度自動切り換え）
外部マイク入力端子	Φ3.5mmステレオミニジャック 指向性ステレオマイクロホンDM-E1、または市販の外部マイクが接続可能
リモコン端子	リモートスイッチRS-60E3対応
ワイヤレスリモコン	ワイヤレスリモートコントローラーBR-E1（Bluetooth接続）、 ワイヤレスリモートコントローラーRC-6に対応

ライブビュー撮影機能

MFピーキング	可能
フォーカスブラケット撮影	可能
電子シャッター	可能
タッチシャッター	可能
グリッド表示	3種類

モニター

形式	TFT式カラー液晶モニター
画面サイズ／ドット数	ワイド3.0型（3：2）／約104万ドット
視野率	静止画撮影：上下／左右とも約100%（JPEGラージ設定時） 動画撮影：上下／左右とも約100%
可動角	開き角：約0～175° 回転角：手前側約0～90°／奥側約0～180°
明るさ調整	手動（7段階）
表示設定	撮影モードガイド、機能ガイド
メニュー表示言語	日本語、英語
タッチパネル	静電容量方式

動作環境

使用可能温度	0℃～+40℃
使用可能湿度	85%以下

- ※ 記載データはすべて当社試験基準、またはCIPA試験基準／ガイドラインによります。
- ※ 大きさ、質量はCIPAガイドラインによります（カメラ本体のみの質量を除く）。
- ※ 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。
- ※ 他社製のレンズを使用して不具合が生じた場合は、そのレンズメーカーへお問い合わせください。